

変わりゆく空の表情を背景に、
仲間との関係性の深まりや自分たちの世界の広がりを
魅力的なイラストで表現しました。



1年：出会い

4人の中学生の新たな出会い。
いよいよ新しい世界の扉が開きます。
どんな楽しいことが待っているのでしょうか。

2年：仲間

Kiriの出身地ニュージーランドへ。
4人は仲を深めながら、新しい
ことに挑戦していきます。

3年：旅立ちに向かって

4人は新しい世界へと羽ばたい
でいきます。青空はどこまでも
広がり、いつでも4人をつない
でいます。

教科書のご紹介 Webページ

教科書の内容は、啓林館の英語教科書特集ページでも詳しく紹介しています。
「観点別特色」「各学年の単元一覧表」などをデータでダウンロード可能で
す。また、「内容解説資料 A冊子」「ダイジェスト版」のデータもご覧いただけます。

https://www.shinko-keirin.co.jp/keirinkan/chu_r7/english/



※QRコードから視聴できる情
報は無料ですが、インターネット接続に必要な費用やパケット通信料などは、使用される
方のご負担になります。通信環境をご確認の上、ご利用ください。

※QRコードは、株式会社デン
ソーウェーブの登録商標です。

 啓林館

啓林館ホームページ
<https://www.shinko-keirin.co.jp/>

本社 〒543-0052 大阪市天王寺区大道4丁目3番25号
東京支社 〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目3番10号
北海道支社 〒060-0062 札幌市中央区南二条西9丁目1番2号サンケン札幌ビル1階
東海支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目15番20号ie丸の内ビルディング1階
広島支社 〒732-0052 広島市東区光町1丁目10番19号日本生命広島光町ビル6階
九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目5番6号ハイヒルズビル5階

電話 (06) 6779-1531
電話 (03) 3814-2151
電話 (011) 271-2022
電話 (052) 231-0125
電話 (082) 261-7246
電話 (092) 725-6677

BLUE SKY

English Course

1・2・3年



2025年度用

中学校外国語科
英語教科書

内容解説資料B
ダイジェスト版

啓林館

BLUE SKYの特色

特色
1

生徒の実態に寄り添った、
丁寧な構成の小中接続期

小学校の学びをふり返る小中接続教材 2-8
「書くこと」のサポート 11

特色
3

目標が明示されていて、
学習の見通しが立てられる

学習の冒頭で目標を確認できる 9, 13, 27, 41など
CAN-DO Listで学びをふり返る 54-55

特色
2

「聞く」活動をさらに充実させ、
「聞く」力を確実に育成

聞くことの思考力・判断力・表現力を育成する 30-31
必要な情報や要点を聞き取る力を伸ばす 20

特色
4

即興で話す力を養う

即興的にやり取りする力を育成する 10, 14, 28, 42
メモをもとに発表する活動に取り組む 12, 18, 32

ダイジェスト版について

教科書紙面（原寸大）を用いた解説資料です。
啓林館の新しい教科書の特色や構成を、
抜粋して紹介しています。

A冊子 参照

このマークがある箇所は、
「内容解説資料 A冊子」も
ご覧ください。新しい教科書の
特徴などを詳しく解説しています。

紙面のねらいや特徴を
説明しています。



CONTENTS

1年生

Let's Start 1 ~ 3	2
Unit 1(とびら, Part 1, Think & Speak)	9
Unit 6(とびら, Part 1, Think & Write)	13
Focus on Form 2	17
Project 2	18
Let's Listen 3	20
Let's Talk 4	21
Let's Read 1	22
Let's Write 1	23
巻末付録 Word Box	24

2年生

Unit 2(とびら, Part 1, Listen & Think, Think & Speak)	27
英語の学び方3	33
Project 1	34
Let's Read 3	36
巻末付録 Listening Script	38
巻末付録 Word Box	39

3年生

Unit 6(とびら, Part 1, Read & Think, Think & Write)	41
Project 2	48
Let's Read 2	50
前見返し (World Map, 登場人物紹介)	52
後見返し (CAN-DO List)	54
※BLUE SKYについての紹介	
主な登場人物	26
SDGsに関連する題材	40
QRコンテンツ	56

Let's Start

1

学校での会話を聞こう

目標

小学校で聞いたり話したりしてきた英語を聞いて、必要な情報やおおまかな内容を捉えることができる。



1



2



QRコードから音声や動画にアクセスできます。
A冊子 pp. 56-57

4



小学校英語で慣れ親しんだ場面での会話や表現を聞き取ります。

3



5



Let's Start

2

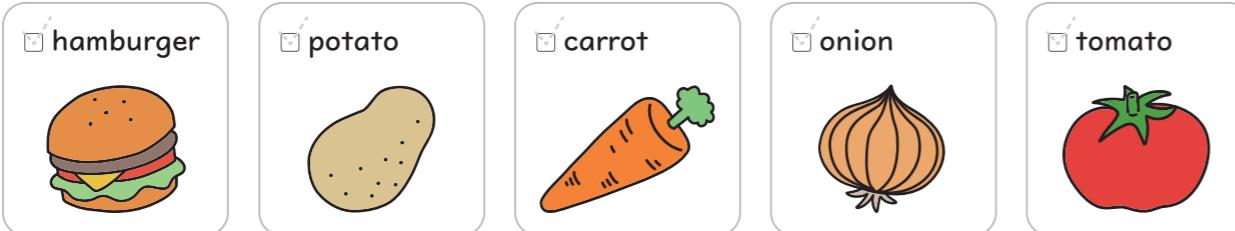
コミュニケーションを楽しもう

目標

小学校で聞いたり話してきた英語を使って
相手にたずねたり、相手からの質問に
答えたりすることができる。



- 1 ①会話を聞いて、2人の好きな食べ物や野菜すべてに☑をつけましょう。



- ②ペアになり、例にならって好きな食べ物をたずね合いましょう。

例 A : What food do you like?
B : I like curry and rice.



- ③ほかの好きなものについても、下から選びたずねあいましょう。

vegetable fruit color animal sport

→ p.139~141 Word Box 5, 6, 7, 8, 9, 10

- 2 ①会話を聞いて、2人が弾ける楽器すべてに☑をつけましょう。



- ②ペアになり、できること、得意なことをたずね合いましょう。

例 A : Can you swim?
B : Yes, I can. / No, I can't.

- ③ほかのできること、得意なことについて、下から選びたずね合いましょう。

cook curry sing an English song

→ p.144 Word Box 17

- 3 ①会話を聞いて、2人が飼っているペットの種類と数に☑をつけましょう。

種類	数
----	---



巻末付録のWord Boxでは、ジャンルごとに語彙・表現を掲載しています。
Word Boxを活用できるように、参照マークを適宜掲載しています。

本冊子 pp. 24-25

- ②ペアになり、例にならってペットの数をたずね合いましょう。

例 A : How many pets do you have?
B : I have two dogs.

→ p.141 Word Box 10

- 4 ①会話を聞いて、2人の誕生日に☑をつけましょう。



- ②ペアになり、例にならって誕生日をたずねあい、メモしましょう。

例 A : When is your birthday?
B : My birthday is February 2.

→ p.138~139 Word Box 1, 2, 3, 4

誕生日に加えて
季節などを
伝えて
いいね。



Let's Start

3

アルファベットについて丁寧に復習します。

英語の文字と音を確認しよう

目標

英語の文字の名前と音や発音とつづりについて
聞き取ったり、発音したりすることができる。



A a

apple /æ/



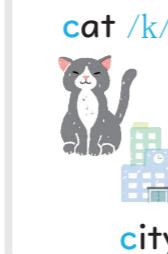
apron /eɪ/

B b



bear /b/

C c



cat /k/
city /s/

D d



desk /d/

1 A～Zの文字の名前を聞きながら、文字を指差ししましょう。次に、あとについて言ってみましょう。

2 A～Zの文字の歌を聞いてみましょう。次に、一緒に歌ってみましょう。

大文字・小文字どちらの学習にも適した5:6:5の比率の4線幅を採用しています。

H h



hat /h/

I i



ink /ɪ/
ice /aɪ/

J j



jam /dʒ/

K k



king /k/

L l



lemon /l/

M m



map /m/

N n



net /n/

4 英語の音声を聞いて、あとについて
言ってみましょう。

5 文字の形に気を付けて音声を聞いて、
文字を指で指しましょう。

(1) 1階建て

a e m

o s u

(2) 2階建て

b d f

h k l

(3) 地下つき

g p q y

(4) 中2階つき

i t

(5) 中2階と地下つき

j

O o

octopus /ə(ɔ:)/



ocean /ou/

P p

pig /p/



Q q

queen /k/



R r

rabbit /r/



S s

sun /s/



T t

tiger /t/



U u

uncle /ʌ/



V v



volleyball /v/

W w



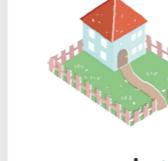
window /w/

X x



box /ks/

Y y



yard /j/

Z z



zoo /z/

青い文字の音は
どんなふうに発音されて
いるかな?



英語の発音とつづりについても復習します。

6

(1)～(5)の文字の音と名前を聞いてみましょう。次にあとについて言ってみましょう。

(1) m + a + p = map



(2) b + e + d = bed



(3) p + i + g = pig



(4) t + o + p = top



(5) s + u + n = sun



7

単語を聞いて、□の中に共通して入る文字を書きましょう。

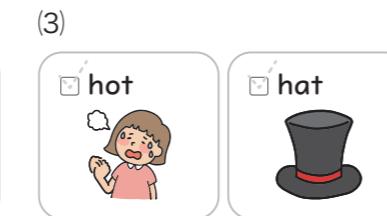
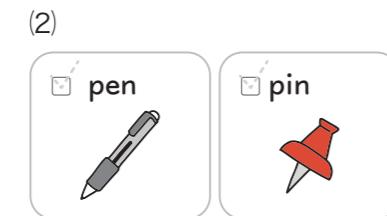
(1) □uitar □orilla man□o pi□

(2) □et □ine ba□ana su□

(3) □emon □ion co□or mai□

8

単語を聞いて、読まれたほうに☑をつけましょう。



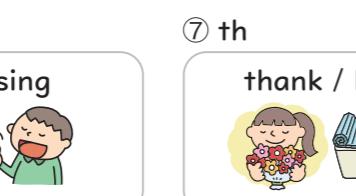
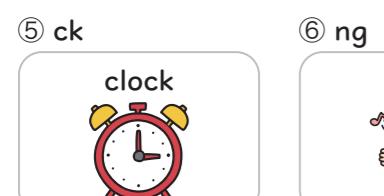
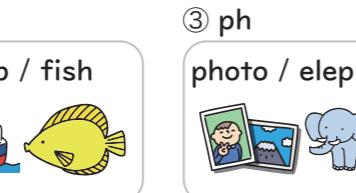
9

同じ文字の音の違いに注意して聞き、発音してみましょう。



10

次の①～⑦は2つの文字で1つの音を表します。音声を聞いて発音してみましょう。



Unitの学習は、まず「とびら」から始まります。 A冊子 p. 16参照

Unit

1

Let's Be Friends!



Input 自己紹介を聞いて理解することができる。

Output 自己紹介をすることができる。

Unitの目標を提示し、学習の見通しが持てるようにしています。目標は、Input(聞くこと/読むこと)とOutput(話すこと/書くこと)の2つ設定しています。

A冊子 pp. 10-11参照



写真やイラストを見ながら音声を聞き、Unitの題材に関するスキーマを活性化させます。



いよいよ中学校生活がはじまります。同じクラスになった3人がいさつをしています。どんなことを話しているか聞きましょう。

Words

- Kiri キリ(人の名)
- call
-

小 Words

- let's
- be
- friend(s)
-

- meet
- Nice to meet you.

小学校で学習したとみなす語彙は、中学校新出語句とは区別して提示しています。また、重要語句は太字で示しています。

A冊子 p. 44参照



出会い

Scene 入学式の後、同じクラスになった Hina, 3人はどんな話しているでしょうか。

Hina: 本文のコミュニケーションが行われている目的・場面・状況を提示しています。

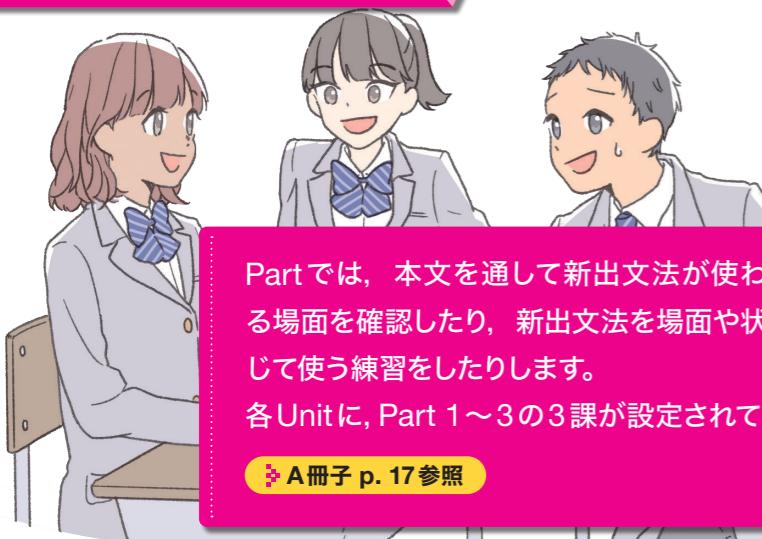
Call
Kiri.

Sho: Hi, Kiri, I'm Sho. Nice to meet you.

Umm, I'm nervous. How about you?

5 Kiri: I'm not nervous. I'm excited.

「聞く」から導入するため、Listenの問い合わせを本文の上に提示しています。



Partでは、本文を通して新出文法が使われている場面を確認したり、新出文法を場面や状況に応じて使う練習をしたりします。

各Unitに、Part 1～3の3課が設定されています。

⇒ A冊子 p. 17 参照

新出文構造・文法の例文と解説を掲載しています。

Target 1

I'm Hinata.

I'm excited.

I'm not nervous.

- 自分の名前や状態などについて「私は～です。」と言うときには、I'm [I am] ~. と言います。
- 「私は～ではありません。」と否定するときは、I'm [I am] not ~. と言います。否定するときの文を「否定文」と呼びます。
- amは「動詞」の1つで「be動詞」(→ p.30)と呼ばれます。

1年 I'm Hinata. (↓) ふつうの文は文末を下げるで言います。



Enjoy Chatting

How are you?

Words

- umm
- nervous
- excited

小 Words

- hello
- about
- How about ~?
- not
- too

ペアワークやSmall Talkに活用できるEnjoy Chattingを各Partに掲載しています。

新出文構造・文法の使い方を、聞いたり、話したり、書いたりして身に付けます。



Smith先生はKenとYuiの3人で話をしています。それぞれの名前と今の気持ちを線で結びましょう。



Mr. Smith



Ken



Yui



very excited



nervous



happy



ペアになり、例にならって自己紹介をしましょう。

例 A: Hello, I'm Shintaro. Call me Shin. Nice to meet you.
B: Hi, Shin. I'm Elizabeth. Call me Beth. Nice to meet you, too.



1年Unit 1～3のWriteでは、4線を掲載しており、徐々に書くことに慣れていくようにしています。



Speakで伝えたことを書きましょう。

apple, cat, happy a /æ/

Words

Smith スミス(人の姓)

Oliver オリバー(人の名)

hmm

Elizabeth エリザベス(人の名)

Beth ベス(人の名)

小 Words

Mr.

very

happy



Step 1 あなたはオーストラリアの姉妹校の生徒

Partで学習したことを活かして、Unit末の活動に取り組みます。
UnitのOutputの目標が、「話すこと」の場合：Think & Speak、「書くこと」の場合：Think & Writeとなります。

名前	Alexander		
年齢	(□ 12 □ 13 □ 14) years old		
好きなこと	<input type="checkbox"/> basketball <input type="checkbox"/> baseball <input type="checkbox"/> soccer		
できること	<input type="checkbox"/> play the violin	<input type="checkbox"/> play the flute	<input type="checkbox"/> play the piano
できないこと	<input type="checkbox"/> dance well	<input type="checkbox"/> sing well	<input type="checkbox"/> cook well
ペット	<input type="checkbox"/> a cat	<input type="checkbox"/> a dog	<input type="checkbox"/> a rabbit

Step 2 ① Step 1で聞き取った内容を参考に、自己紹介で伝えたいことを下の表にメモしましょう。

名前、ニックネーム	
年齢	
好きなこと	
できること	
できないこと	
その他	

→ p.144 Word Box 17

②メモをもとに自己紹介をしましょう。

Step 3 Step 2で話したことを書きましょう。

Words Alexander アレクサンダー(人の名)

 小 Words thirteen fourteen bo

Unitの目標に基づき、4段階で自己評価を行います。

Check

Input 自己紹介を聞いて理解することができる。



Output 自己紹介をることができる。



1年Unit 1～5の目標は「聞くこと」「話すこと」を中心に設定し、Unit 6以降から学習段階に配慮して、「読むこと」「書くこと」の目標を設定しています。

My Aunt



Input

身边な人物などの紹介を聞いておおまかな内容を捉えることができる。

Output

身边な人物などを紹介するまとまりのある文章を書くことができる。



和菓子について

QRコードから、Listenの音声や新出語句の音声、この後に続くPart 1～3本文の通し音声やアニメーション映像にアクセスできます。



Words

aunt these traditional course of course express goldfish
 jellies ← jelly



小 Words

sweet(s) beautiful

Hinaのおばさん



Scene Hinaは、英語の授業でお

Hinaのおばさんはどんな仕事

This is my aunt, Ito Yuri. She's a maker of wagashi, traditional Japanese sweets. She lives in Kanazawa. She has her own store there, and many people visit it. Every day, my aunt gets up early in the morning. It's a tough job, but she enjoys it very much. She uses organic ingredients and makes beautiful wagashi.



題材の背景知識や語句についての説明をNotesに掲載しています。

Notes

金沢の和菓子

江戸時代、加賀藩では茶の湯が親しまれ、お茶に合う和菓子作りが奨励されました。江戸時代から続く和菓子の老舗も多く、京都、松江とともに「日本三大菓子処」として知られています。



Hina

Target 16

I live in Kanazawa.
My aunt lives in Kanazawa.

●自分や相手以外の人の行動などについて述べるときには、主語が単数の場合は動詞の語尾に-sや-esを付けます。

She lives in Kanazawa. 音の強弱やつながる音に注意して聞きましょう。

Enjoy Chatting

What kind of sweets do you like?

Words

- maker
- has
- own
- store
- tough
- use(s)
- organic
- ingredient(s)

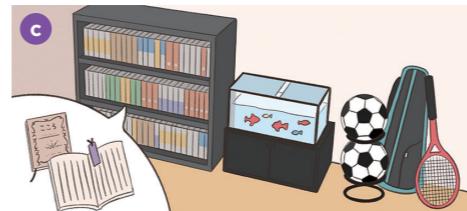
小 Words

- live(s)
- job



Shoは友達を紹介しています。それぞれの友達の部屋をa～dから選び、記号を書きましょう。

① Yui() ② Ken() ③ Haruka()



ペアになり、例にならって下の人物について紹介し合いましょう。

例 This is Hina's aunt, Yuri. She learns English every day.

例 Hina's aunt, ① Hina's aunt, ② Ms. Hall's friend, ③ Ms. Hall's friend, ④

Yuri



learn English
every day

Yuri



have breakfast
at 5 a.m.

James



drink some coffee
every morning

James



go to the beach

自分で用意した写真やイラストを使って、家族や友達を紹介しましょう

1年Unit 5以降にExpress Yourselfを掲載しています。目的・場面・状況に応じて新出文構造・文法を使って、自己表現をします。



Speakの④で話したことを書きましょう。

Express Yourself

- ① ペアになり、例にならってインタビューをしましょう。
- ② インタビューをしてわかったことをほかの人に紹介しましょう。

① インタビュー例

Mary: What sports do you like?

Bill: I like baseball. I'm on the baseball team.

Mary: When do you practice it?

Bill: I practice it every day.

② 紹介例

Bill likes baseball.

He's on the baseball team.

He practices it every day.

→ p.143, 144 Word Box 16, 17

box, comic, novel o /a:/

身边な人を紹介しよう



Step 1 A冊子 p. 20 参照



名前, 関係	Dan, Kiri's brother
所属	()th grade student in Kita Elementary School
すること, 好きなことなど	speaks () and () plays the () likes skateboarding
人柄	() and active

Step 2 Step 1 を参考に, 自分が紹介したい身边な人についてメモをしましょう。

名前, 関係	
所属	
すること, 好きなことなど	
人柄	

Tool Box

active 行動的な brave 勇かんな cheerful 快活な friendly 人なつっこい
funny おもしろい kind 親切な outgoing 社交的な shy 恥ずかしがりの

→ p.144~146 Word Box 17, 20, 22, 23

Step 3 ① Step 2 でメモしたことをもとにスピーチ原稿を書きましょう。
② ①で書いたスピーチ原稿をペアやグループで発表しましょう。

Words grade ~ grade skateboard(ing) cheerful shy

Check

Input 身近な人物などの紹介を聞いておおまかに内容を捉えることができる。



Output 身近な人物などを紹介するまとまりのある文章を書くことができる。

Focus
on
Form

2 数えられる名詞と数えられない名詞

新出文構造・文法を系統的に整理するコーナーです。 A冊子 p. 26 参照

名詞の単数形と複数形

Check 1

- 人・物・事柄などを表す語を「名詞」と呼びます。
- 名詞には、数えられるものと、数えられないものがあります。
数えられる名詞の例: pen, book, desk, chair, apple, orange, dog, cat
数えられない名詞の例: English, soccer, baseball, music, tea, milk
- 数えられる名詞には、1つのものを表す「単数形」と、2つ以上のものを表す「複数形」があります。

名詞の複数形の
発音とつづり

1) -s を付ける

pen	→	pens	[-z]
book	→	books	[-s]
bed	→	beds	[-dz]
cat	→	cats	[-ts]

2) -es を付ける

class	→	classes	[-iz]
-------	---	---------	-------

Meaning & Use: 意味や使用場面とForm: 文構造・文法を示しています。

Meaning & Use

Form

1つのものについて言うとき

●子音で始まる名詞の前に a を置き、母音で始まる名詞の前に an を置きます。
I have a cat. I have an apple.

2つ以上の
ものについて
言うとき

●名詞の前に数を表す語を置き、複数形の名詞を用います。

I have two cats.

I have some erasers.

I have many books.

日本語の
「ア, イ, ウ, エ, オ」に
近い音が「母音」です。
それ以外の音は
「子音」です。

数が問題では
ないとき

●複数形の名詞を用います。
I like animals.



数を示すとき

●次のような言い方があります。
I don't have any cats.
I don't have a computer.
I have no pets.

数がゼロであるとき

●複数形の名詞を用います。
I don't like animals.

数えられる
ものについて
たずねるとき

●次のような言い方があります。
Do you have any pets?
Do you have a computer?

数が問題では
ないとき

●名詞の複数形を用います。
Do you like animals?

Your Turn

ペアになり、好きなものについて紹介し合いましょう。

例 A: Do you like animals?

B: Yes, I do. I have a rabbit and two cats. How about you? ...

Project 2

好きな人や尊敬する人を紹介しよう

目標

好きな人や尊敬する人について伝えたいことを、分かりやすくまとまりのある文章を書いて話すことができる。



学期末に取り組む技能統合型の活動です。 A冊子 p. 21参照

Scene

あなたは、「好きな人や尊敬する人」というテーマでスピーチすることになりました。



Step 1

Sho が「私の大好きな人」というテーマでスピーチをします。

① Sho のスピーチを聞いて、次の(2)について聞き取ったことを () に書きましょう。

- (1) Sho の大好きな人の職業：(サクランボ農家)
- (2) 趣味・特技：(2) - 1 () が好きで () が上手
- (2) - 2 () が上手で Sho と () をする
- (3) 人柄：(新しいもの好き)

② 下のアイデアメモと原稿は Sho が書いたものです。アイデアメモと原稿を見比べながら、もう一度スピーチを聞きましょう。

〈Sho のアイデアメモ〉



〈Sho のスピーチ原稿〉

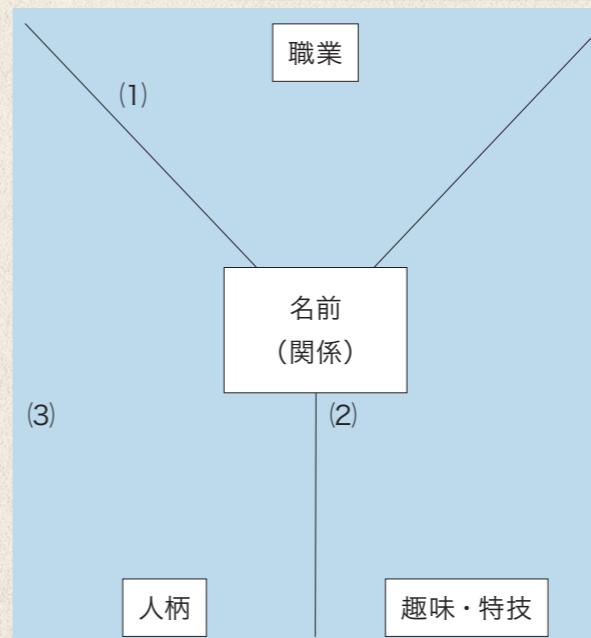
はじめの あいさつ	Hi. I'm Sho.
自分の 好きな人	My favorite person is my grandfather, Tetsuya.
紹介内容 (アイデア メモから)	<p>(1) 職業 He works in his orchards and grows cherries there. His cherries are great.</p> <p>(2) 趣味・特技 (2)-1 He likes music. He is good at playing the guitar. (2)-2 He is a good baseball player, too. He sometimes plays catch with me.</p> <p>(3) 人柄 He wants a new smartphone. He is old, but he likes new things.</p>
自分の思い	I respect him very much.
終わりの あいさつ	Thank you.

Step 2



① Sho のアイデアメモと原稿を参考にして、あなたの「好きな人や尊敬する人」についてアイデアメモを整理します。シンキングツールも活用して、伝えたいことを整理します。

〈アイデアメモ〉



はじめの あいさつ	
自分の好き な人	
紹介内容 (アイデア メモから)	
自分の思い	
終わりの あいさつ	



② ペアかグループになって、①の原稿をもとにスピーチをしましょう。スピーチの後に、お互いにアドバイスをしてスピーチがより良くなるように原稿を修正しましょう。

Tool Box

人柄・性格 : active, brave, cheerful, friendly, funny, kind, outgoing, shy

自分の思い : I like him / her very much. I respect him / her very much. I'm very proud of him / her.
I want to be ~ like him / her.

→ p.146 Word Box 22

Step 3



① Step 2 の②で修正した原稿をもとにスピーチをしましょう。

② スピーチのふりかえりを行い、できたものに をしましょう。

【評価の観点】

その人物の魅力が伝わるような内容だった。

話す順序を工夫して話すことができた。

声の大きさやスピード、抑揚や間の取り方を工夫しながら話すことができた。

聴衆のほうを見て話すことができた。

発表の感想を伝え合ったり、紹介された人物について質問したりしてもいいね。



Words

person

orchard(s)

grow(s)

catch

play catch

smartphone

respect

proud

be proud of ~

1年では、ほかに「自己紹介(スピーチ)」「手紙を書く」活動を設定しています。

Let's Listen

3



今日のニュース

「聞くこと」に重点を置いたコーナーです。

▶ A冊子 p. 22 参照



情報を聞き取り、クラスメートに伝えることが

QRコードから、Step 1, 2 のスクリプト音声などにアクセスできます。

Scene

アメリカに短期留学している Ryo はテレビでニュースを見ています。

Before Listening

イラストを見て、Ryo がどのようなニュースを見ているのかを予想し、ペアかグループで話し合いましょう。

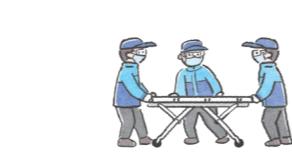
fell down



AED



ambulance



rescue team



called 119

Step 1 以降で英文を聞き取る際に参考になる語彙・表現を補充したり、スキーマを活性化させたりします。

Step 1 ニュースを聞いて、①と②の問い合わせに答えましょう。

① このニュースのトピックを () に書きましょう。
()

Step 1, 2 のスクリプトは巻末付録に掲載しています。

② 「だれが」「何を」「どこで」「いつ」したか、内容に合うものすべてに をつけましょう。

Who	<input type="checkbox"/> students	<input type="checkbox"/> a teacher	<input type="checkbox"/> a doctor
What	<input type="checkbox"/> call the ambulance	<input type="checkbox"/> brought AED	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> went to the teacher's room	<input type="checkbox"/> gave heart massage	<input type="checkbox"/>
Where	<input type="checkbox"/> classroom	<input type="checkbox"/> gym	<input type="checkbox"/> teacher's room
When	<input type="checkbox"/> March 3	<input type="checkbox"/> May 3	<input type="checkbox"/> May 23

Step 2 ニュースキャスターの Emma とレポーターの Tony の会話を聞いて、①と②の問い合わせに答えましょう。

① 日本の中学生はどこで AED の使い方を学びますか。: _____

② Sohei _____ 最後は聞き取った内容を整理して、リテリングに取り組みます。

Step 3 Step 1 で聞いたことを、まだ聞いていない友だちに英語で説明しましょう。

Words

- ambulance brought ← bring AED heart massage save(d) suddenly
- fell ← fall fall down gather(ed) ask(ed) answer(ed) bring ~ back to ... several
- rescue rescue team take ~ to ... get well became ← become Emma エマ(人の名)
- Tony トニー(人の名) believe teamwork themselves training accident important
- necessary emergencies ← emergency Sohei ソヘイ(人の名) **小 Words** heart March hero(es) hospital

1年

Let's Talk

4



ファストフード店で

「話すこと(やり取り)」に重点を置いたコーナーです。

▶ A冊子 p. 24 参照



Scene

あなたは、アメリカのファストフード店で昼食を買って帰ることに

Step 1

モデル会話を聞いて練習し、その後ペアになってそれぞれの人物

Hello. What **would you like to have?**



I'd like to have one A Combo with iced tea.

A Combo meals include French fries or side salad.
Which **would you like**, French fries or side salad?

French fries, please.

For here or to go?

To go.

OK. That's 7 dollars and 99 cents.

A Combo Meal \$ 7.99



- French fries / Side salad
- Cola / Coffee / Tea

Hamburger	\$ 3.10
Cheeseburger	\$ 3.50
French fries	\$ 2.39
Salad	\$ 2.50
Drinks:	
Orange juice / Cola / Coffee / Tea	\$ 1.80
Ice cream	\$ 1.70

Step 2 ペアになり、Step 1 を参考に次の①と②を注文しましょう。

① A Combo を2人分

② チーズバーガーとアイスティー

Step 3 ペアになり、上のメニューを見て好きなものを注文するスクリプトを作りましょう。

Step 1 のモデル会話も参考にして、最後はペアでスクリプトを作りましょう。

Key Expressions

— I'd like to have one A Combo with iced tea.

Words

- I'd ← I would combo iced iced tea meal(s) include For here or to go?
- cola cheeseburger orange juice Sohei ソヘイ(人の名) **小 Words** would French fries juice



The Frogs and the Well

「読むこと」に重点を置いたコーナーです。

☞ A冊子 p. 23 参照

Before Reading

2匹のカエルが沼地で一緒に暮らしていました。ところが、その沼地は夏の日曜日で干上がってしまいました。

1年の最初は漫画風に示し、徐々に読むことに慣れていきます。



③ Mike! This looks like a nice and cool well! We can live here! Let's jump in!

④ Wait a minute! Not so fast.

Why?

⑤ Think carefully. Wells can dry up, too. How can we get out of a deep well?

⑥ Let's look for another place!

読後は、話の概要や要点を整理して、読んだ内容について意見や感想を伝え合ったり、要約をしたりします。

☞ think 考える
☞ stop(s) ~をとめる

After Reading

Step 1 下の a ~ d の英文を、正しい順番に並べましょう。

() → () → () → ()

- a Mike and Fred start to find a cool and wet place. c But Mike stops Fred's action.
b Fred and Mike start to look for another place. d Fred wants to jump into the well.

Step 2 Mike と Fred はそれぞれどんな性格でしょうか。ペアかグループで話し合いましょう。

Step 3 このお話の教訓は何でしょうか。ペアかグループで話し合いましょう。



QRコードから、本文音声やスライドショー映像などにアクセスできます。

- Fred フレッド(人の名)
- find 見つける
- wait 待つ
- minute ちょっとの間(時間の)分
- Wait a minute. ちょっと待て。
- Not so fast. 早合点するな、落ち着け。
- carefully 注意深く
- dry up 干上がる
- get out of ~から出る
- deep 深い
- look for ~を探す
- into ~の中へ
- jump into ~に飛び込む

小 Words

- frog(s) カエル
- think 考える
- stop(s) ~をとめる

Let's Write



日本の学校生活を紹介するメールを書こう

[電子メール]

目標: 自分たちの学校生活を紹介するメールを書くことができる。



「書くこと」に重点を置いたコーナーです。☞ A冊子 p. 25 参照

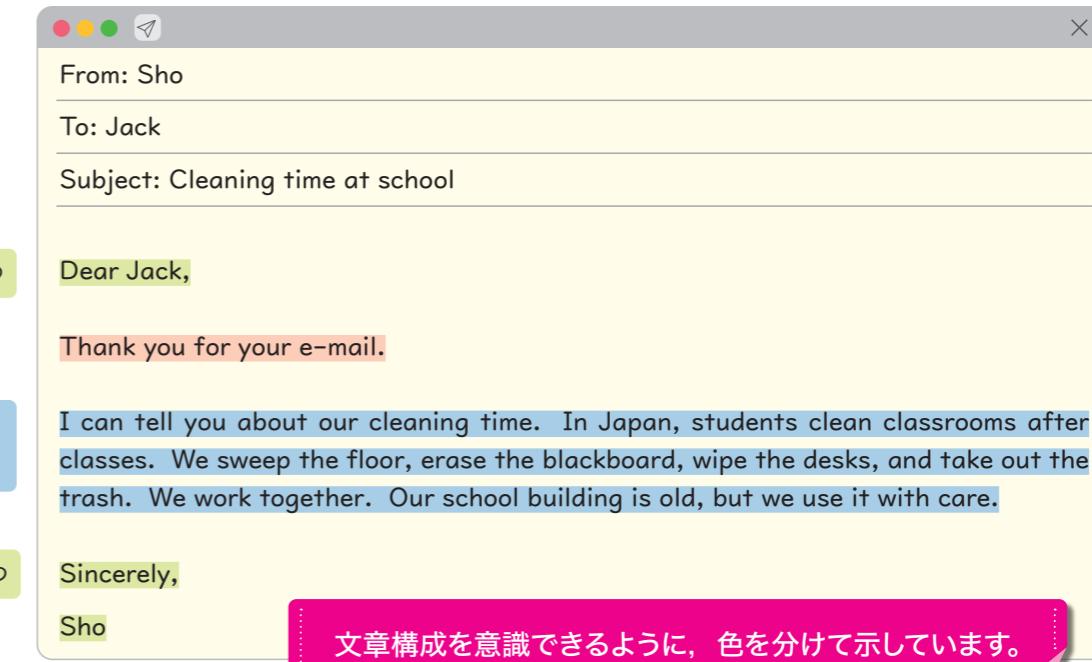
い」というメールが届きました。あなたは、どんなことを紹介しますか。

Step 1



目次

Sho が書いた返信メールを読みましょう。Sho は何について紹介していますか。



文章構成を意識できるように、色を分けて示しています。

Step 2



目次

あなたなら、Jack からのメールにどのように返信しますか。学校生活の何について紹介するか、下の表にメモをしましょう。

紹介すること(話題)
説明

☞ p.142 Word Box 13

Step 3



目次

① Step 2 をもとに、メールを書きましょう。

② ペアになり、お互いのメールを読み、気づいたことを伝え合いましょう。

Tool Box

説明の書き出し

- I can tell you about ~
- I can explain about ~
- 終わりのあいさつ
- Sincerely, • Kind regards, • Take care,

- ☞ Words
- cleaning
 - dear
 - thank you for ~
 - e-mail
 - sweep
 - erase
 - blackboard
 - wipe
 - take out ~
 - trash
 - work
 - building
 - care
 - sincerely
 - explain
 - regard(s)
 - Kind regards,
 - Take care,
- ☞ 小 Words
- classroom(s)
 - out

Word Box

活動の際に参考になる
語彙・表現をジャンル
ごとに掲載しています。

☞ A冊子 p. 27 参照

1 数字 Numbers

0	zero	10	ten
1	one	11	eleven
2	two	12	twelve
3	three	13	thirteen
4	four	14	fourteen
5	five	15	fifteen
6	six	16	sixteen
7	seven	17	seventeen
8	eight	18	eighteen
9	nine	19	nineteen

21, 22,はハイフンを入れて twenty-one, twenty-two,と書きます。

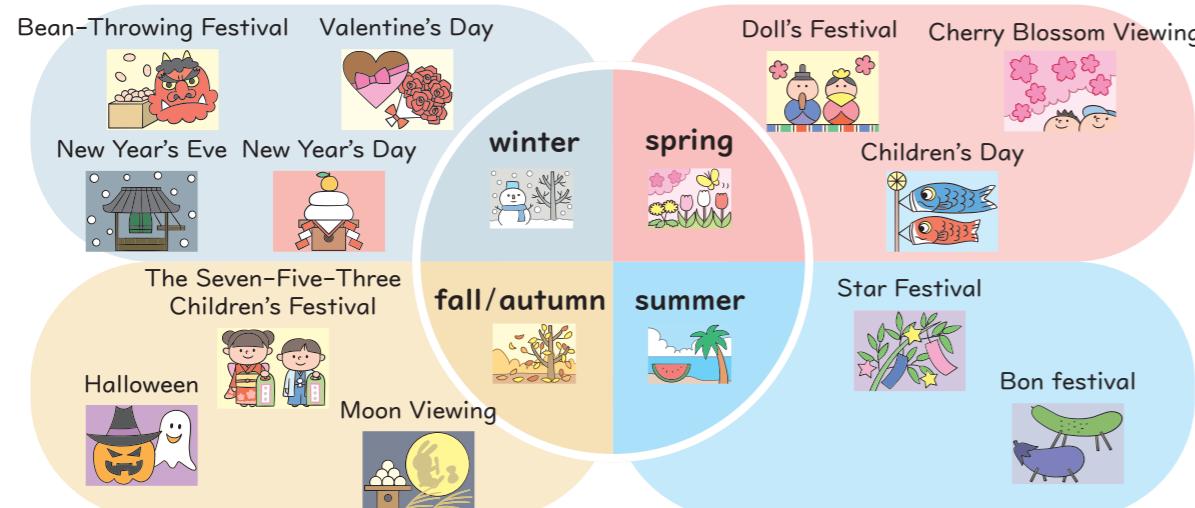
20	twenty
30	thirty
40	forty
50	fifty
60	sixty
70	seventy
80	eighty
90	ninety
100	one hundred

2 月の名前 Months

1年は Picture Dictionary のように、イラスト付きです。



3 季節／行事 Seasons / Events

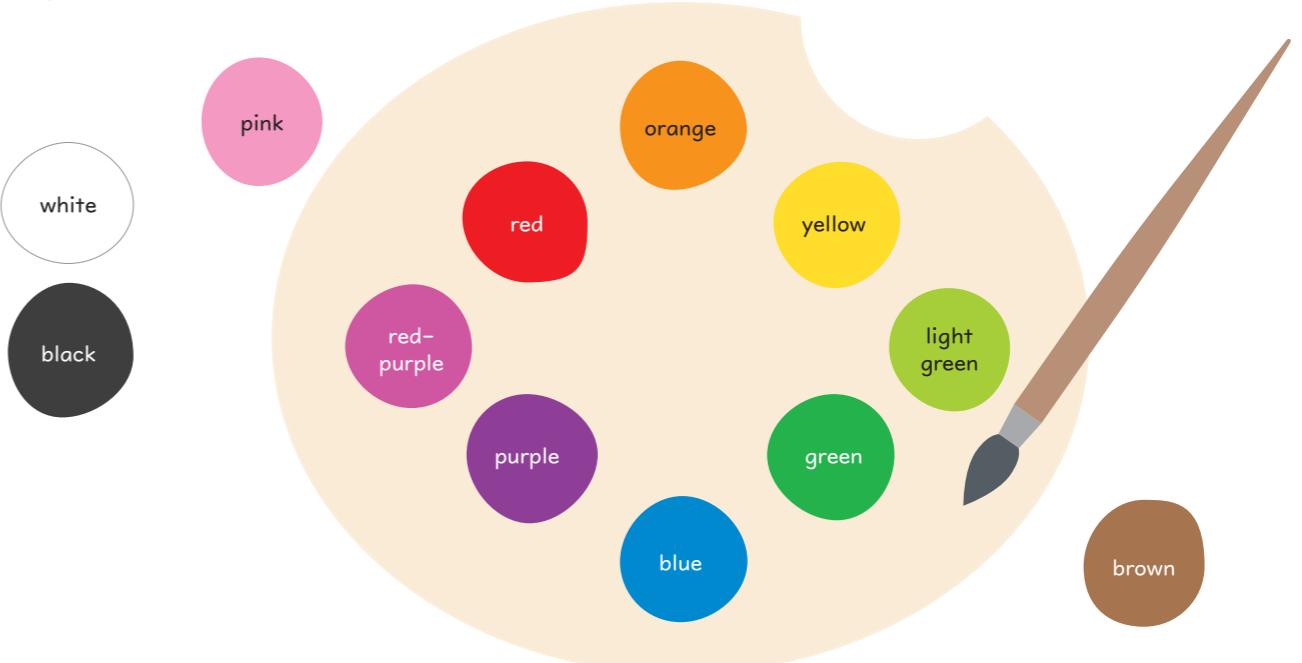


4 曜日／日付 Days of the week / Dates

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
				1 first	2 second	3 third
4 fourth	5 fifth	6 sixth	7 seventh	8 eighth	9 ninth	10 tenth
11 eleventh	12 twelfth	13 thirteenth	14 fourteenth	15 fifteenth	16 sixteenth	17 seventeenth
18 eighteenth	19 nineteenth	20 twentieth	21 twenty-first	22 twenty-second	23 twenty-third	24 twenty-fourth
25 twenty-fifth	26 twenty-sixth	27 twenty-seventh	28 twenty-eighth	29 twenty-ninth	30 thirtieth	31 thirty-first

ほかには、食べ物・飲み物、動物、教科名、職業名、施設名、あいづち表現、Classroom Englishなどを掲載しています（全12ページ）。

5 色 Colors



BLUE SKYの主な登場人物

BLUE SKYでは、4人の中学生を中心にPart本文の話が進んでいきます。それぞれ異なる性格、趣味、特技などを持っており、学年を追うごとに心身ともに成長していきます。自分との共通点を見つけたり、自分に置き換えて考えたりして、登場人物を身近に感じながら英語を学ぶことができます。



Sho (日本)

Tanaka Sho
(田中 翔)

野球部に所属。お菓子作りが趣味。動物が好きで、ペットを飼っている。優しい性格だが、緊張しやすい一面もある。



Hina (日本)

Mori Hinata
(森 ひなた)

地域のダンスクラブに所属。将来はプロダンサーになることが夢である。ミュージカルを見ることが好き。快活で行動力がある。

**Kiri Jones**
(キリ ジョーンズ)

中学入学時に日本に引っ越ししてきた。吹奏楽部に所属。歌うことが得意。おっとりとしていて、引っ越し思案な部分もある。

**Goh Jin**
(ゴー ジン)

1年の途中で日本に引っ越ししてきた。バドミントン部に所属。ゲームをすることが好き。負けず嫌いな性格である。

登場人物が中心の題材一例



1年 Unit 1

Let's Be Friends!

新しい仲間との出会いを通して、相互理解を深めています。



1年 Unit 2

Club Activities

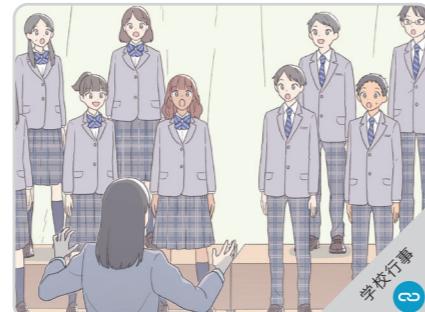
部活動の話題を通して、好きなこと・得意なことを伝え合います。



1年 Unit 3

Hello, New Friend.

シンガポールから転校生がやってきます。どんな生徒でしょうか。



2年 Unit 6

Kiri on the Stage

合唱コンクールの練習・本番を通しての登場人物の成長・関係の深まりを描きます。

2年は全8Unitで構成されています。

Festivals in the World

1年と同様、とびらでは目標を確認したり、音声を聞いてスキーマを活性化させたりします。

Unit

2



Input

祭りを紹介するスピーチを聞いて、そのおおまかな内容や話者の考えを捉えることができる。

Output

祭りのおおまかな内容や自分の考えを伝えるスピーチをすることができる。



青森睡魔会／制作：竹浪比呂央



QRコードから、Listenの音声や新出語句の音声、この後に続くPart 1～3本文の通し音声やアニメーション映像にアクセスできます。



Sho が地域の国際交流でスピーチをしています。
スピーチを聞いて、そのあととの問い合わせに答えましょう。

Words

lantern [læntərn]

~ and so on

小 Words

town [taʊn]

firework(s) [faɪərwə:k(s)]



青森ねぶた祭



Scene 英語の授業で、祭りについて調べてきました。Hina がスピーチをしました。

What is the Aomori Nebuta Festival?

The Aomori Nebuta Festival

festival in Japan with a long history. A nebuta is a large, lighted, and human-shaped float. About 20 floats with dancers and musicians parade down the streets at night.

2・3年の英文では主に、Century Schoolbookを使用しています。

Every year, about 200,000 people come to see the festival. This is a remarkable event. This exciting festival is the climax of the short summer in Aomori.

My cousins live in Aomori City. I'm going to go there this summer to take part in the Nebuta Festival with them. I'm looking forward to dancing at the festival.



本文量を段階的に増やし、話の概要や要点を把握する力を育成します。



What is Hina going to do this summer?

Target 4

I went to Aomori City to take part in the Nebuta Festival.

● 「～するために」という目的を表すときに「to+動詞の原形」を使います。

Enjoy Chatting
Are you going to go to a summer festival this summer?

Words

- lighted [láitid]
- human [hjú:mən]
- shaped [ʃéipt]
- human-shaped
- float [flóut]
- parade [pæréid]
- . ← point [póint]
- million [míljən]
- remarkable [rímá:rkəbl]
- climax [kláimæks]

小 Words

- musician(s) [mju(:)zíʃ(ə)n(z)]
- street(s) [strí:t(s)]

Notes

青森ねぶた祭

青森市で8月2日から7日に開催される祭りで、東北三大夏祭りの1つです。ねぶた師たちが作った芸術的な山車と共に、「ハネト」と呼ばれる踊り子たちが街を練り歩きます。



KenとMegの会話を聞いて、それぞれが行く場所をa～dの絵から、その目的をe～hの語句から選び、記号を表に書きましょう。

	行く場所	その目的
① Ken		
② Meg		
③ Ken		

1年と同じ流れで学習に取り組むことができます。

☞ A冊子 p. 17 参照

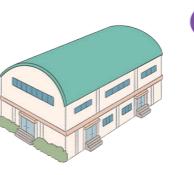
行く場所:



station



library



city gym



park

その目的:

- e to find books
- f to take pictures
- g to volunteer
- h to practice volleyball



ペアになり、例にならって、行った場所とその目的を伝えましょう。

例 Hina went to a convenience store to buy some snacks.

例



a convenience store /
buy some snacks

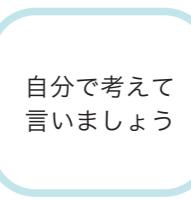


the station /
see his uncle



a restaurant /
eat spaghetti

③



自分で考えて
言いましょう



Speakで話したことを書きましょう。

Express Yourself



ペアになり、夏休みに行きたい場所としたいことを考えて、伝え合いましょう。

例 I want to go to Nara to visit my grandparents during this summer vacation.
I also want to visit Todai-ji Temple to see the Great Buddha.

Words

- rose(s) [róuz(iz)]
- competition

[pri:zentéif(ə)n]

what're [wátər]
← what are

hope [hóup]

Buddha [bú:də]
 Great Buddha 大仏

小 Words

- station [stéiʃ(ə)n]

convenience [kənvén:i:njəns]

convenience store

長岡まつり大花火大会



Scene Sho が長岡まつり大花火大会についてプレゼンテーションをしています。

長岡花火の歴史やその意味について聞き取りましょう。

Step 1



2・3年のUnitでは、Partの後にListen & Think もしくはRead & Thinkを配置しています。UnitのInputの目標が「聞くこと」の場合：Listen & Think、「読むこと」の場合：Read & Thinkとなります。

- ① White fire
- ② Phoenix
- ③ Nagaoka F

▶ A冊子 pp. 18-19 参照

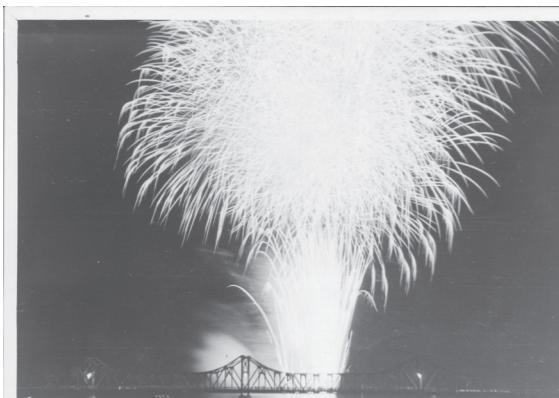
- a** to hope for world peace
- b** to pray for war victims in Nagaoka
- c** to hope for recovery from the earthquake disaster
- d** to pray for the victims of the Pacific War

Nagaoka Fireworks



the Nagaoka fireworks Festival Show

Nagaoka Fireworks



Nagaoka Fireworks started

QRコードから、スクリプト
音声やスライドショー映像
などにアクセスできます。

Honolulu

[hənəlu:ləlu:] (地名)

Honolulu Festival

peace [pí:s]

war [wɔ:r]

victim(s) [viktim(z)]

recovery [rɪkáv(ə)ri]

earthquake

[ə:rθkwéik]

disaster [dizéstər]

Pacific War 太平洋戦争

World War II [tú:]

第二次世界大戦

hurt(ed)

á:rt(id)]

spot [sfú:t]

open(ed)

p(ə)n(d)]

damage [dæmɪdʒ]

large-scale

[lái:rdʒ skéil]

appear(ed)

[əpíər(d)]

finale [fináli]

sister city

Nagaoka Fireworks

during World War II :
Nagaoka Fireworks



1947 :
Nagaoka Fireworks restarted



Nagaoka Fireworks



White fireworks

Nagaoka Fireworks



Nagaoka Fireworks



Fireworks in the Honolulu Festival

「何をどのように聞けばよいか」を考えながら聞き取るように、「聞くこと」の思考力・判断力・表現力を育成します。

Step 2



Sho のプレゼンテーションから長岡花火の歴史年表を作成します。もう一度プレゼンテーションを聞いて、
a, **b** のうち正しい方に○を付けましょう。

年	出来事
a 1878 b 1887	Nagaoka Fireworks started.
During World War II	The war stopped the fireworks.
1947	The fireworks restarted.
2003	People started to shoot a the Phoenix b white fireworks for war victims in Nagaoka.
2004	A big earthquake happened in Niigata.
2005	People started to shoot a the Phoenix b white fireworks to pray for recovery from the earthquake disaster.
a 2012 b 2020	Nagaoka Fireworks appeared in the finale of the Honolulu Festival.

Step 3



スライドや年表を参考にしながら、長岡花火について説明しましょう。

Listen & Thinkのスクリプトは巻末付録に掲載しています。

▶ A冊子 p. 38 参照

p.132 のスクリプトを
見ながら音声を聞いて、
内容を確認しよう。



祭りを紹介しよう



Ms. Hall は YOSAKOI ソーラン祭りについて話しています。
Ms. Hall の話を聞いて、①～⑤にあてはまる語句を()に書きましょう。

Unit の Output の目標が、「話すこと」の場合 : Think & Speak,
「書くこと」の場合 : Think & Write が Unit 末の活動となります。

☞ A 冊子 p. 20 参照

特色 (いつから始まったか 何をするか、どんな意 味があるかなど)	<ul style="list-style-type: none"> started in (③) a combination of Kochi's Yosakoi Festival and Hokkaido's Soran Bushi. Two rules <ul style="list-style-type: none"> - to (④) naruko in their hands - to use a phrase from the Soran Bushi in their song
自分の考え	It's a lot of (⑤) for the audience to see the powerful performances of the dancers in colorful costumes.



※ naruko (鳴子) …もとは田畠につるし、音で鳥を追い払う道具でしたが、高知のよさこいで楽器として使われるようになりました。

Step 2 あなたは、自分が好きな祭りや地域で開催されている祭りについて紹介することになりました。
Step 1 を参考に、紹介したい祭りの内容を表にメモしましょう。

祭りの名前	
開催場所	
開催時期	
特色 (いつから始まったか 何をするか、どんな意 味があるかなど)	
自分の考え	

Step 3 ペアやグループになり、Step 2 をもとに祭りについて紹介しましょう。

☞ Words combination [kə(:)mbənēj(:)n]

Unit の目標に基づき、4段階で自己評価を行います。



Input 祭りを紹介するスピーチを聞いて、そのおおまかな内容や話者の考えを捉えることができる。

Output 祭りのおおまかな内容や自分の考えを伝えるスピーチをすることができる。



英語の学び方 ③

英語力を鍛えるコツ

英語学習に役立つコツを紹介するコーナーです。

☞ A 冊子 p. 27 参照

英文をいろいろな方法で音読することで、英語の「聞く力」や「話す力」、「読む力」などを鍛えることができます。
教科書の中の好きな文章を選んで、Step 1～4 の方法での音読にチャレンジしてみましょう。

Step 1 Listen and Read (リッスンアンドリード)

まずは音声を聞きながら、英文を目や指で追います。
音声と文字とを一致させ、英文の意味を確認しながら聞くようにしましょう。

まずは英文の読み方を身につけよう!



Last week, I ...



Step 2 Parallel Reading (パラレルリーディング)

英文を見ながら音声を聞きつつ、音声に合わせて音読します。音声に自分の声を重ね、まねながら英文を読んでいきましょう。

英語のリズムやイントネーション、音変化などを体得することで、聞く力や話す力が向上するよ!



Last week, I ...

Last week, I ...



Step 3 Read and Look up (リードアンドルックアップ)

1文ごと、または1フレーズごとに文字を読んで記憶し、英文から目を離して音読します。

記憶するには、文のつくりを理解して、語句のまとまりごとに意味を把握する必要があるので、読む力の向上につながるよ!



Last week, I ...



Step 4 Shadowing (シャドーイング)

文字を見ずに、聞こえてくる音声のすぐあとを追って、くり返します。

聞こえてくる文のつくりや意味を一瞬でとらえ、忠実に再現しなければならないので、聞く力、話す力、理解する力がつくよ!



Last week, I ...

Last week, I ...



Project 1

Sharing Japanese Culture with the World

学期末に取り組む技能
統合型の活動です。

目標 日本文化について紹介する一貫性のある文章を書くことができる。



Scene 日本文化について紹介するパンフレットを作成し、オーストラリアの姉妹校へ送ることになりました。あなたならどんなことを紹介しますか。



Step 1 Sho と Hina が書いた紹介文を読み、それぞれがどんなことをどのように紹介しているか確認しましょう。

Sho

Taiyaki is a popular Japanese sweet. It is a fish-shaped cake with red bean paste inside. It is crispy on the outside and soft on the inside. At some shops, you can buy *taiyaki* with custard cream or chocolate cream inside.



Hina

Hanami is a traditional and popular Japanese event in spring. It is like a picnic to see cherry blossoms. People get together under cherry trees and enjoy food, drinks, and chatting. Cherry blossoms bloom only for about two weeks in spring, so popular *hanami* spots become very crowded.



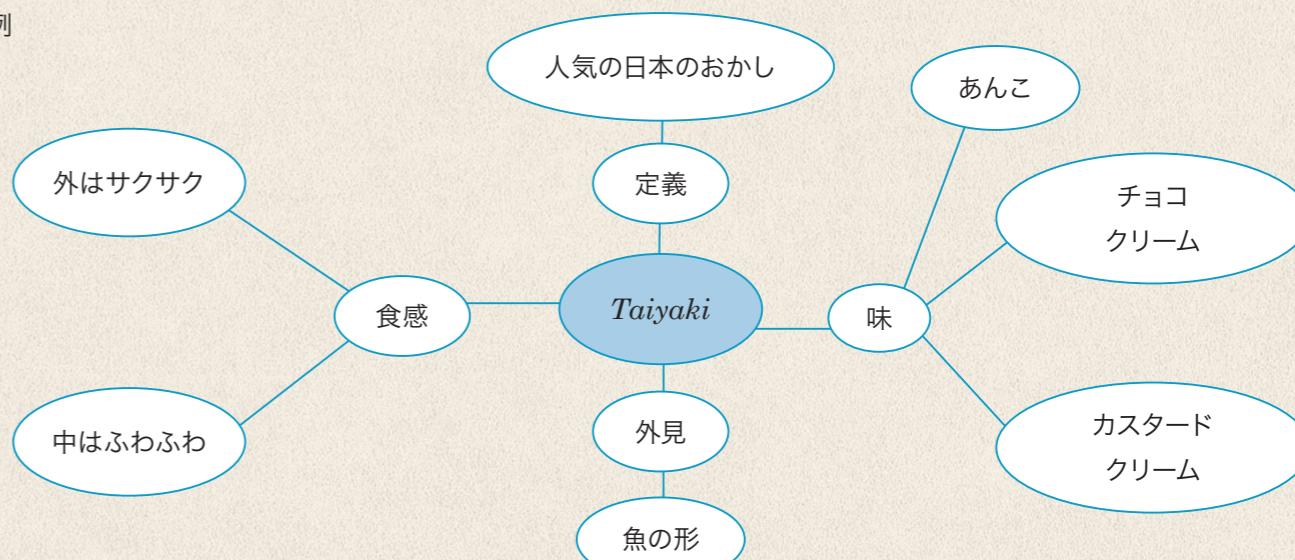
Step 2 ① 紹介したい日本文化のジャンルを1つ選びましょう。

- もの (こたつ, ふろしきなど) 食べ物 (天ぷら, 桜もちなど)
 年中行事 (正月, 月見など) 芸術・娯楽 (浮世絵, マンガなど) その他

→ p.142 Word Box 4 (日本文化)

② 自分がしたい物事について、例にならって、マッピングしましょう。

例



③ 下の表に書きたいことを英語でメモしましょう。

紹介する物事	例 <i>Taiyaki</i>	
定義	a popular Japanese sweet	
詳しい説明	<p>形</p> <ul style="list-style-type: none"> fish-shaped cake <p>味</p> <ul style="list-style-type: none"> red bean paste chocolate cream custard cream <p>食感</p> <ul style="list-style-type: none"> crispy on the outside soft on the inside 	

④ ペアになり、表を見せ合いましょう。表の内容について質問し合ったり、追加できそうな情報を伝え合ったりしましょう。

Step 3 ① Step 2をもとに、日本文化を紹介する文章を書きましょう。

② グループになり、発表しましょう。

2年では、ほかに「プレゼンテーション」「ディスカッション」活動を設定しています。

Words bean [bí:n] paste [péist] red bean paste inside [insàid] crispy [kríspi]
 custard [kástard] cream [krí:m] blossom(s) [blá(:)s(ə)m(z)] get together cherry blossom(s)
 bloom [blú:m] **小 Words** soft [só:ft] shop(s) [ʃá(:)p(s)] tree(s) [trí:(z)]

Charles Schulz

Before
Reading

2年Let's Readでは、物語文や伝記を読みます。

☞ A冊子 p. 23 参照

目標：伝記を読んで、出来事を時系列に沿って整理し、内容を捉えることができる。



1. Charles Schulz's childhood

Snoopy is one of the most popular cartoon characters in the world. He was created by an American cartoonist, Charles Schulz. Schulz was born in Minnesota in 1922. When he was a child, he enjoyed reading cartoons in newspapers with his father.

Schulz showed his talent in his early childhood. He drew a man with a snow shovel in kindergarten. When his teacher looked at the picture, she said, "Someday, Charles, you're going to be an artist."

At the age of six, Schulz already wanted to be a cartoonist. In elementary school, he often drew popular cartoon characters in his notebook. His drawing talent was well-known among students.



QRコードから、本文音声やスライドショー映像などにアクセスできます。

☞ Words

Charles Schulz
[tʃá:rlz ſúltz]
チャールズ・シュルツ

Peanuts [pí:nàts]
『ピーナッツ』

Snoopy [snú:pi]
スヌーピー

☞ cartoon [ka:rtú:n]
(新聞などの)漫画

☞ character(s)
[kérəktər(z)] (漫画の)
キャラクター

☞ American
[əmérík(ə)n]
アメリカ人

☞ cartoonist
[ka:rtú:nist] 漫画家

☞ born [bó:rn] ←
☞ bear* [béər] (子を)産む

☞ be born 生まれる
Minnesota
[míñəsóúta] ミネソタ州

☞ child [tʃá:ld] 子供

☞ shovel [ʃáv(ə)l]
シャベル
snow shovel 雪かき用
シャベル

☞ at the age of ~ ~歳の
ときに

☞ drawing [dró:ɪŋ]
(線で)絵を描くこと、(線で
描いた)絵

☞ well-known
[wélnóun] (人に)よく知
られている

☞ 小 Words

☞ snow [snóu] 雪

In 1934, when he was thirteen, he had a black and white dog. He was named Spike. He was a unique dog. Schulz's father wrote about Spike, and Schulz drew a picture of Spike. His father posted the text along with his son's picture. It appeared in a newspaper in 1937. It was Schulz's first publication of his drawing!



2. The birth of Peanuts

As a senior in high school, Schulz took a cartoon course through distance learning at Art Instruction Schools. After he finished the course, he began sending his cartoons to publishing companies, but they were all rejected. However, he did not give up, and was able to get his first job at a magazine company. It was lettering other cartoonists' works. Then, he got another job as an instructor at Art Instruction Schools. While working there, he developed his drawing skills to create his own cartooning style. He also kept sending his cartoons to companies in the publishing business.

☞ Words

☞ be named ~
～と名づけられる

Spike [spáik]
スパイク(イヌの名)

☞ post(ed) [póust(id)]
～を郵送する

☞ along with ~
～といっしょに

☞ son [sán] 息子

☞ appear in ~ ～に掲載さ
れる、載る

☞ publication
[pλblékéiʃ(ə)n] (新聞
などの)発表

☞ birth [bó:rθ] 誕生

☞ senior [sí:njər] (高校・
大学の)最上級生

☞ distance learning
通信教育

Art Instruction
Schools (漫画とイラスト
の指導をする)通信講座

☞ publishing [páblisɪŋ]
出版業の

☞ reject(ed)
[rɪdʒékt(id)] (原稿など)
をつき返す

☞ give up あきらめる

☞ magazine
[mágəzí:n] 雑誌

☞ instructor
[instráktər] インストラ
クター、指導者

☞ while (he was) ~ing
～している間に、～と同時に

☞ cartooning
[ka:rtú:nɪŋ] 漫画を描く
こと

☞ style [stáɪl] 型

2年Let's Read 3では、
Peanutsシリーズの作者
チャールズ・シュルツ氏に
ついての伝記を読みます。

Listening Script

UnitのListen & ThinkとLet's Listenのスクリプトを、巻末に掲載しています。

音声を聞きながらスクリプトを読み、内容を確認しましょう。

Unit 2 長岡まつり大花火大会 p.26-27

Sho:

Hello, everyone. I'll talk about the Nagaoka fireworks Festival Show. It's a big summer event in Nagaoka City, Niigata. From August 1st to 3rd, one million people come to see the festival every year. On the night of 2nd and 3rd, you can enjoy the Nagaoka Fireworks. You can see about 20,000 fireworks in this fireworks show.

The Nagaoka Fireworks started in 1878, but people couldn't see fireworks during World War II. The fireworks restarted in 1947.

In 2003, people in Nagaoka started to shoot white fireworks to pray for war victims in Nagaoka. One year later, a big earthquake happened and caused great damage to Niigata. In 2005, people started to shoot the "Phoenix." They are large-scale fireworks to hope for recovery from the earthquake disaster.

Now you can also enjoy the Nagaoka Fireworks in Hawaii, too. They first appeared in the finale of the Honolulu Festival in 2012. Honolulu is a sister city of Nagaoka. When people see the fireworks in the night sky, they pray for the victims of the Pacific War and hope for world peace.

Thank you for listening. (184 words)

Unit 4 日ごろからの備え p.56-57

Host: Today, we invited Professor Tanaka to our program. Professor Tanaka is a specialist of natural disaster preparedness. Hello, Professor Tanaka.

Prof. Tanaka: Hello.

Host: Professor Tanaka, is there anything to prepare for an earthquake at home?

Prof. Tanaka: In a large earthquake, some furniture and some electrical appliances may fall down. So,

Step 1 ~ 3に取り組んだ後、スクリプトを見ながらもう一度音声を聞いてみよう。



you should affix them to the walls.

Host: I see.

Prof. Tanaka: In addition, you should prepare a go bag.

Host: What should I have in my go bag?

Prof. Tanaka: Some food, bottled water, and a first-aid kit. You also need to have a multifunction radio. You can use it as a flashlight, a phone charger, and a siren.

Host: I see. Can you tell us where to go when we can't stay in our house?

Prof. Tanaka: Go to an evacuation shelter. Don't forget to check which evacuation shelter to go to in case of an emergency. Do you know the evacuation shelter near your house?

Host: Hmm... I don't know.

Prof. Tanaka: In case of an emergency, all schools and community centers in this town will become evacuation shelters.

Host: Ah, near my house, there's a junior high school.

Prof. Tanaka: Then, you should go there.

Host: Now I understand what to prepare for natural disasters. Thank you for coming today.

(198 words)

Unit 8 食の多様性 p.116-117

Sho: We're going to talk about food diversity. In the world, there are many people with special dietary needs, such as food allergies, religious reasons, and dietary beliefs. These days, some companies are developing food products for those people.

For example, Muslims don't eat pork or drink alcohol for religious reasons. And their foods must be prepared in special ways. These foods are called Halal food. Look at this picture. These are halal marks. If a food product has a halal mark, Muslims

Word Box

2・3年のWord Boxは、日本語訳+語彙・表現のリストです。

Saturday.



犬を散歩させる walk our [the] dog

映画を見に行く go to a movie [the movies]

映画を見る watch [see] a movie [movies]

英語を勉強する study English

絵をかく draw [paint] a picture

おやつを食べる eat snacks

泳ぎに行く go swimming

音楽を聞く listen to music

外食する eat out

買い物に行く go shopping

家事を手伝う help with the housework

カラオケに行く go to karaoke

ギターをひく play the guitar

キャンプに行く go camping

ケーキを作る make [bake] a cake

コンサートに行く go to a concert

サーフィンに行く go surfing

サイクリングに行く go cycling

サッカーをする play soccer

雑誌を読む read a magazine [magazines]

散歩をする go for a walk

写真を撮る take pictures

ジョギングに行く go jogging

スキーに行く go skiing

スケートに行く go skating

祖父母を訪ねる visit my grandparents

昼食を作る cook lunch

go fishing

play tennis

play a video game [video games]

テレビを見る

watch TV

電話で話す

talk on the phone

読書する

read a book [books]

友達と

ぶらぶら過ごす

トランプをする

play cards

ネットサーフィン

をする

バーベキューを

する

ハイキングに行く

go hiking

ピアノをひく

play the piano

ピクニックに行く

go on a picnic

昼寝をする

take [have] a nap

プラモデルの

飛行機を作る

make a model

plane

ブログを更新する

update my blog

ボウリングに行く

go bowling

星を見る

look at the stars

マンガを読む

read a comic book [comic books]

山に登る

climb a mountain

ラジオを聞く

listen to the radio

旅行に行く

go on a trip

2 感想・気持ちを表す形容詞

例 I was glad to hear the news.

例 Watching movies makes me happy.



安心した relieved

うれしい glad

うろたえた upset

怒った angry

落ち込む blue

落ち着いた relaxed

驚いた surprised

お腹がすいた hungry

がっかりした disappointed

悲しい sad

緊張している nervous

興奮した, わくわくした excited

さびしい lonely

残念だ sorry

幸せな happy

ショックを受けた shocked

すてきな nice

すばらしい fantastic / great / wonderful

疲れた tired

つまらない boring

眠い sleepy

のどがかわいた thirsty

恥ずかしい embarrassed

満腹の full

安らぐ comfortable

Let's Talk 2 (p.29) ほか p.79

Unitの活動や Let's Talk などに取り組むときに、活用しよう。



BLUE SKYの題材

BLUE SKYでは、SDGsに関連する題材を扱っています。

題材を通して、生徒が日本や世界が抱える課題を正しく知り、それを自分のこととして捉え、自分ならどうするか、何ができるかを考える—そんな1歩を踏み出せるようサポートします。

一部抜粋して
ご紹介します

環境



1年 Unit 10

Plastic Waste

SDGs 14

海の豊かさを
守ろう
など

海洋ごみ問題の実態と、問題解決のために私たちができる
ことについて学びます。

防災・安全



2年 Unit 4

Preparing for Natural Disasters

SDGs 11

住み続けられる
まちづくりを

Kiriたちの家族が参加した防災ウォーキングイベントを通して、自然災害への備えについて学びます。

平和



3年 Unit 2

Passing Down Memories

SDGs 16

平和と公正を
すべての人に

今も語り継がれる原爆の記憶について学びます。次の世代へと継承する取り組みについても紹介しています。

科学技術・福祉



3年 Unit 4

Society for All

SDGs 3

すべての人に
健康と福祉を
など

だれもが住みやすい社会のための技術開発やユニバーサルデザインの具体例を学びます。

キャリア



3年 Unit 6

Working in the World (Read & Think)

SDGs 8

働きがいも
経済成長も

大谷翔平選手はどのようにして夢を叶え、今もなお
活躍し続けているのかを学びます。



このほかにも、さまざまな
ジャンルの題材を扱っています。
詳しくは「内容解説資料 A 冊子」
p. 28 ~ 31をご覧ください!

※本書のSDGsに関する内容は国連によって承認されたものではなく、国連や国連職員、加盟各国の見解を反映するものではありません。
<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>

3年は全6Unitで構成されています。

Working in the World

1・2年と同様、とびらでは目標を確認したり、
音声を聞いてスキーマを活性化させたりします。

Unit

6

世界で活躍する人物の生き方や成し遂げたことについて時系列に整理し、概要を把握することができる。

世界で活躍する人物の生き方や成し遂げてきたことについて紹介する文章とそれに加えて感想や考えを書くことができる。



QRコードから、Listenの音声や新出語句の音声、この後に続くPart 1～3本文の通し音声やアニメーション映像にアクセスできます。



Shoが授業でスピーチをしています。スピーチを聞いて、その後の問い合わせに答えましょう。



Words

Mozambique [məʊz(ə)mbí:k] モザンビーク(国名) southeastern [səʊθí:stərn] アフリカ [æfríkə]
 rich [rítʃ] resource(s) [rí:sɔ:rs(iz)] natural resources



Achantemama



Scene Kiri は、アフリカで NPO を立ち上げた日本人女性です。Kiri は、アフリカで NPO を立ち上げた日本人女性です。

Who set up Achantemama?

Achantemama is an NPO that supports children in Mozambique. It was set up by a woman in 2009. Kuriyama Sayaka, the founder of this organization, was just an ordinary girl over 20 years ago.

After graduating from a junior college, Kuriyama got a job at a trendy clothes shop in Shibuya. She worked hard and became the manager of a branch store. She was very busy with her work and life in Tokyo. Then, her best friend, Yuka, passed away from breast cancer. Kuriyama was so shocked by her friend's death that she thought about the meaning of life alone to search for it.

特に3年では、社会的な話題やSDGsに関連する題材を扱っています。

☞ A冊子 pp. 28-31参照



Why did Kuriyama decide to go overseas alone?

Target 16

The movie **made** me **cry**.

My sister **helped** me **clean** my room.

- make, let, helpなどのあとに〈名詞+動詞の原形〉を続けることができます。
- makeは「～に…させる」、letは「～に…させてあげる」、helpは「～が…するのを手伝う」という意味で使います。

It made her wonder about the meaning of life. 音の強弱とつながる音に注意して聞きましょう。

1・2年と同じ流れで学習を進めることができます。



Sho と Kiri は最近読んだ物語について話しています。会話を聞いて、次の①と②の答えを **a** ~ **c** から選び、記号を()に書きましょう。

① Shoはどんな本を読みましたか。 ()

a



b



c



② 物語の主人公はどんな経験をしましたか。 ()

a



b



c



ペアになり、例にならってこの教科書で学習した Unit について感想を伝え合いましょう。

例 A: How did you like the Unit 5 on environmental problems?

B: It was good. It made me think about climate change.

例 Unit 5
environmental problems



think about climate change



think about war and peace



realize there are people with different needs

③

自分で選んだ Unit についてたずね、感想を伝え合いましょう



Speak の③で答えた感想を書きましょう。

Express Yourself

今までに「だれかが、あなたが何かをする力になってくれた」という経験はありますか。あれば、それを話してみましょう。

A What a nice performance!

B My English teacher helped me write the speech.

Tool Box

- my coach
- improve a lot
- my violin teacher
- grow as a violinist

heavy, breast, death ea /e/

夢をかなえるために



Scene

メジャーリーガーとして活躍している大谷翔平選手のこれまでの野球人生を読んでみましょう。



大谷翔平選手は、どのようにして自分の夢をかなえていったのでしょうか。

2・3年のUnitでは、Partの後にListen & ThinkもしくはRead & Thinkを配置しています。UnitのInputの目標が「聞くこと」の場合: Listen & Think、「読むこと」の場合: Read & Thinkとなります。

☞ A冊子 pp. 18-19参照

one record after another and fascinated his fans everywhere.

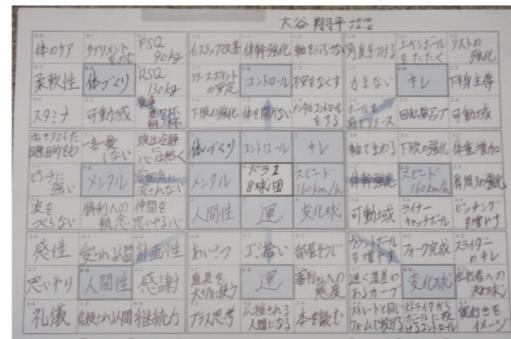


Ohtani was born in Iwate Prefecture in 1994. He started playing baseball when he was in the third grade. The next year, he was both a hitter and pitcher. In junior high school, he was already known for his fastballs and big home runs.

The local star player entered Hanamaki Higashi High School in 2010 and joined its baseball team. There he met Coach Sasaki. The coach urged the players to set goals in training. To make them understand its importance, he introduced a nine-by-nine grid. In the central cell, each player wrote his primary goal. In eight three-by-three squares around the central cell, he wrote eight elements and 64 actions necessary to achieve the goal.



夏の甲子園に出場した大谷選手 (2011年)



大谷選手が最初に書いた「目標達成シート」

QRコードから、本文音声やスライドショー映像などにアクセスできます。

- no wonder
- Angels [éindʒəlz]
エンゼルス(米大リーグの野球チーム名)
- two-way 二刀流
- break a record
- fascinate(d)
[fásənēt(id)]
- everywhere
[évrīwèər]
- hitter [hítər]
- pitcher [pítʃər]
- fastball(s)
[fá:stbɔ:l(z)]
- home run(s)
- urge(d) [á:rdʒ(d)]
- nine-by-nine 9×9の
- grid [gríd]
- central [séntr(ə)l]
- cell [sé:l]
- primary [práimèri]
- three-by-three 3×3の
- element(s)
[éləmənt(s)]
- square [skwéər]

☞ 小 Words

Ohtani's goal was to be picked in the first-round draft by eight out of 12 professional baseball teams. His 64 actions included behaving with thoughtfulness and politeness to form a well-rounded character.

In his second year of high school, his team participated in the national tournament at Koshien Stadium. The next year, he set a new goal – to be a major leaguer in the U.S.

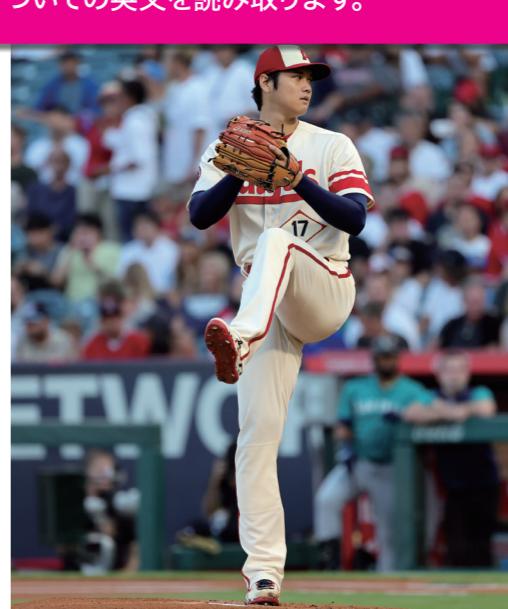
In 2013, Ohtani was picked in the first-round draft by the Nippon Ham Fighters. Since he wanted to go to the major leagues, he hesitated to accept the offer. However, he thought about it carefully, and told the team that his hope was to be a two-way player. The team responded by showing him a training program to achieve his wish. That made him decide to join the Fighters.

After making many records as a hitter, he moved to the Los Angeles Angels in 2017. It was a dream come true, but things did not work out well. He sometimes missed games because of injuries. However, Ohtani always stayed positive.

3年Unit 6では、世界で活躍する大谷翔平選手についての英文を読み取ります。



2022年



2022年

Words

- draft [dræft]
the first-round draft
ドラフト一巡
- ~ out of ...
- behaving [bihéivɪŋ]
← behave [bihéiv]
- thoughtfulness
[θʊ:tʃf(ə)lnəs]
- politeness [pəláɪtnəs]
- form [fó:rm]
- well-rounded
[ráundid]
- participate(d)
[pa:rtíspəpít(id)]
- major leaguer
[lí:gor]
- major league(s)
[lí:g(z)]
- hesitate(d)
[hézətēit(id)]
- respond(ed)
[rispá(:)nd(id)]
- Los Angeles Angels
[lɔ:séndʒ(ə)ləs]
ロサンゼルス・エンゼルス
- a dream come true
- work out



His outstanding performance cheered up many people during the Covid-19 pandemic. In 2021, he was chosen as MVP. He is respected not only for his achievements but for his good personality.

(362 words)



概要理解→詳細理解→読み取った内容を整理して表現につなげる、という流れで、「読むこと」の思考力・判断力・表現力を育成します。

Step 1 次のa～dの出来事を時系列に並べましょう。

() → () → () → ()

- a Ohtani was chosen as MVP.
- b Ohtani set a goal to be a major leaguer.
- c Time magazine showed Ohtani's photo on the cover.
- d The Nippon Ham Fighters showed him a training program to be a two-way player.

Step 2 本文の内容をもとに、次の問い合わせに答えましょう。

- ① When did Ohtani start playing baseball?
- ② What was Ohtani's goal in his first year of high school?
- ③ What was Ohtani's goal in his third year of high school?
- ④ Why did Ohtani decide to join the Nippon Ham Fighters?
- ⑤ Which team did Ohtani move to in 2017?

Step 3 次のKey Phrasesを参考にしながら、大谷選手のことを紹介しましょう。

Key Phrases

- started playing baseball / hitter and pitcher
- entered Hanamaki Higashi High School
- set goals in training
- played at Koshien Stadium
- set a new goal / to be a major leaguer in the U.S.
- joined the Fighters
- moved to the Los Angeles Angels
- was chosen as MVP



Words

- outstanding [əʊtstəendŋ]
- cheer up Covid-19 [kóuvid]
- pandemic [pændémik]
- chosen [tʃóuz(ə)n]
← choose
- MVP [émvi:pí:]
- achievement(s) [ətʃi:vment(s)]
- personality [pà:rs(ə)näləti]

Think & Write

Step 1



自習

A冊子 p. 20 参照



RIEHATA is a Japanese dancer and choreographer who is actively working worldwide.

After she graduated from junior high school, she went to Los Angeles alone to improve her dance skills. She practiced hard on her own. She has performed on many stages all over the world. She has also choreographed for many famous artists.

Her way of living makes me realize the importance of making efforts.

が書いた紹介文を読ん

Step 2 あなたも「世界で活躍する人物」について紹介文を書くことになりました。紹介したい人物について調べて下の表にまとめましょう。

名前	
職業	
何をしているか	
自分の意見や感想	

Tool Box

- This story tells us ...
- ... is the key to achieving the goal

- This story makes me think ...
- my role model 私のお手本となる人

→ p.123 Word Box 6 (いろいろな形容詞)

Step 3 Step 2で整理したことをもとに、紹介文を書きましょう。

Words

- choreographer [kò:riá(:)grəfər] actively [éktivli] on one's own
- choreograph(ed) [kó:riəgræf(t)]

Unitの目標に基づき、4段階で自己評価を行います。

Check

世界で活躍する人物の生き方や成し遂げたことについて時系列に整理し、概要を把握することができる。

世界で活躍する人物の生き方や成し遂げてきたことについて紹介する文章とそれに加えて感想や考えを書くことができる。



Project 2

This Is All About Me -Autobiography-

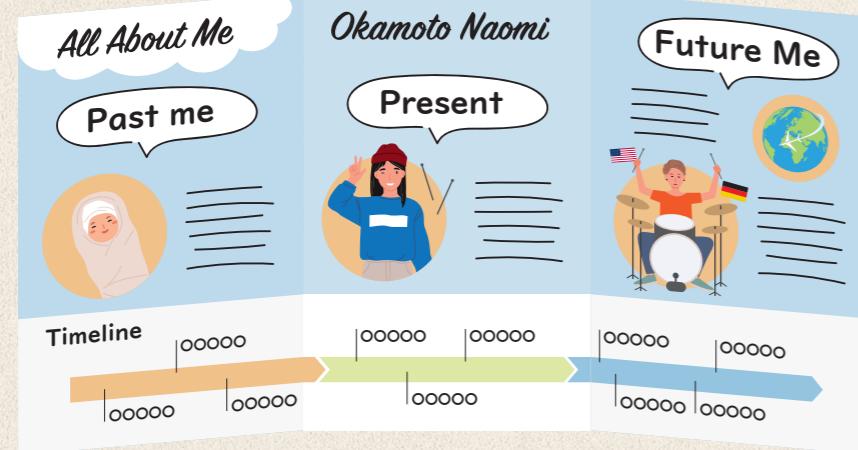
目標

自分の過去や現在のこと、15年程度未来のこと想像して、書くことができる。



学期末に取り組む技能統合型の活動です。3年では、2課設定しています。

☞ A冊子 p. 21参照



Step 1 ① Naomi が「私の過去・現在・未来」について書いた文章を読んで、内容を確認しましょう。

Past

I was born in Kanagawa on August 31 in 20XX. Because of my father's job, my family moved from place to place. I went to elementary schools in Aomori, Yamaguchi, and Okinawa. It was always sad to say good-bye to friends, but it means I have a lot of friends living all over Japan.

Present

I have been playing the drums since I was four years old. My grandfather was a drummer in a band and for my birthday he gave me the drums he used. He taught me how to play them and now I really enjoy playing them. If a week had eight days, I could play the drums more!

Future

I have many dreams for my future. I will be a musician and do concert tours all over the world. My husband will write music and I will write the lyrics. When my children grow up, they will play some instruments and we will play together in concerts in many countries.

② Naomi の「私の過去・現在・未来」に書いてある内容を整理しましょう。

書く内容	Naomi
過去	・いつ、どこで生まれたか ・どのような思い出があるか
現在	・好きなことは何か ・好きなことをどのくらい続けているか
未来	・将来の夢は何か ・どのような生活を送っているか

Step 2

① 各内容についての次の質問への答えを考えながら、Step 1を参考にして書きたい内容を表にメモしましょう。

Past

- Where and when were you born?
- What did you like to do?
- What do you remember when you were in elementary school?

Present

- What do you like to do?
- How long have you been doing that?
- What are your memories of junior high school?

Future

- What do you want to be in the future?
- Where will you live?
- What will you enjoy?

書く内容	メモ
過去	・いつ、どこで生まれたか ・どのような思い出があるか
現在	・好きなことは何か ・それをどのくらい続けているか
未来	・将来の夢は何か ・どのような生活を送っているか



② ペアやグループでメモを見せ合い、良い点や改善点を伝え合って内容を修正しましょう。

3年間で学んだことを総合的に使って活動に取り組みます。

英文を書くときには、動詞の形に気をつけよう！



I was a baby.



I am a student.



I will be a graphic designer.

past

present

future

I enjoyed picture books.

I enjoy video games.

I will enjoy making online games.

3年では、ほかに「インタビュー」活動を設定しています。



Words autobiography [ɔ:təbəri(:)grəfi] timeline [tāimlāin] from place to place
 good-bye [gù(d)bái] drummer [drāmər] husband [házbənd] lyric(s) [lírik(s)]

English Is a Tool for International Communication

目標: 言語について書かれた文章を読んで、物語文、ノンフィクションを読みます。

3年 Let's Read では、説明文や物語文、ノンフィクションを読みます。

A冊子 p. 23 参照

Before Reading

あなたはなぜ英語を学んでいるか考えたことはありますか。

1 What is the role of language? When you think, you use language. When you learn new things, you use language. Language allows you to understand the thoughts and feelings of others and to share your thoughts and feelings with others. You can give directions, make requests, and ask questions through language. The language you use may sometimes hurt people, but it can also heal.

2 Here is a question for you: what is the most important language to you? The answer is, obviously, your mother tongue. Your thoughts and feelings are closely linked to your mother tongue. For example, if you are a native speaker of Japanese, you may shout *Tsumetai!* when you touch ice, and you are likely to come up with the word *Oishiso!* when you see your favorite food. Your mother tongue is an essential part of yourself.



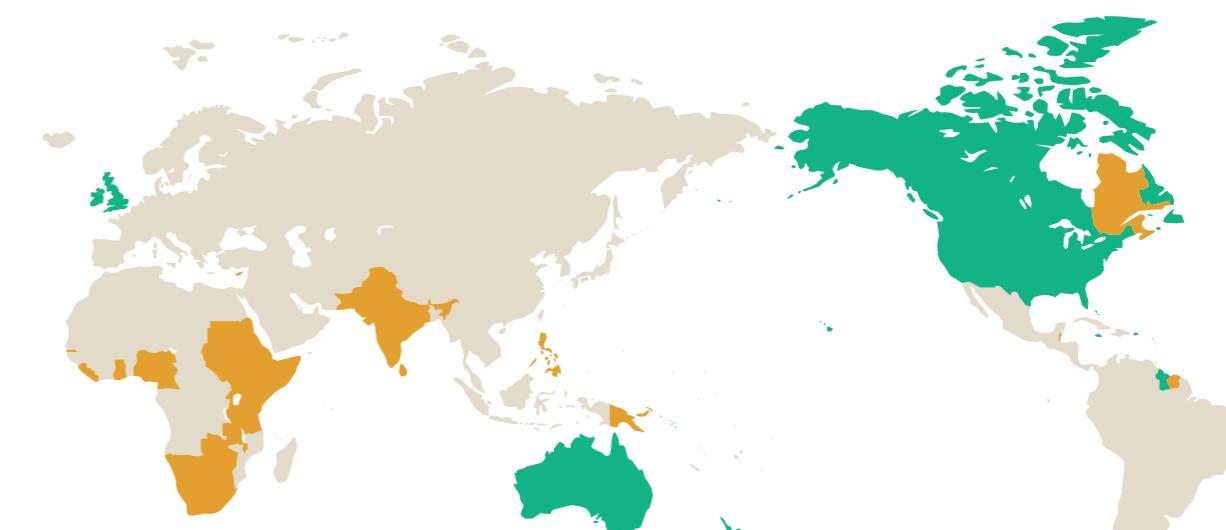
Words

- international** [ɪntərnæʃ(ə)n(ə)l] 国家の
- allow(s)** [ələu(z)] (～するのを)可能にする
- thought(s)** [θɔ:t(s)] 思考
- feeling(s)** [fi:lɪŋ(z)] 感情
- request(s)** [rɪkwést(s)] 要求
- hurt** [hó:rt] ～を傷つける
- heal** [hí:l] ～をいやす
- obviously** [á(:)bviəslɪ] 明らかに
- tongue** [tán] 言語
- mother tongue** 母語
- linked** [línkt] 結びついた
- native** [nérítiv] 母語の
- native speaker** 母語話者
- shout** [ʃáut] 叫ぶ
- likely** [láiklɪ] ～しそうな
- be likely to** ～しそうである
- essential** [isénʃ(ə)l] 不可欠な

3 Then the second question is: what is the meaning of learning a new language? There are many reasons to learn a new language. First, a new language gives you opportunities to communicate with new people. It allows you to have a deeper understanding of the people and their culture. Through the new language, you can see things from different perspectives. Second, when you travel in a foreign country, the ability to speak the language used there will be very helpful. And if you want to live and work in that country, you will need a high level of proficiency in that language.

4 Here comes the third question: why is it important to learn English? Learning any language is beneficial, but English can be a powerful tool to communicate with people all over the world. English is used as a first language by about 400 million people. English is necessary to communicate with these people. However, English is not just a means to communicate with native English speakers.

Words
<input type="checkbox"/> perspective(s) [pər'spéktrɪv(z)] 視点
<input type="checkbox"/> proficiency [prəfɪʃ(ə)nsi] 習熟度
<input type="checkbox"/> beneficial [bénəfɪʃ(ə)l] 有益な
<input type="checkbox"/> tool [tú:l] 道具
<input type="checkbox"/> means [mí:nz] 手段



■ 主として英語を母語としている地域
■ 主として英語を公用語としている地域
■ その他の地域

ここでは、英語に関する説明文を読んで、英語を学ぶ意義を考えます。



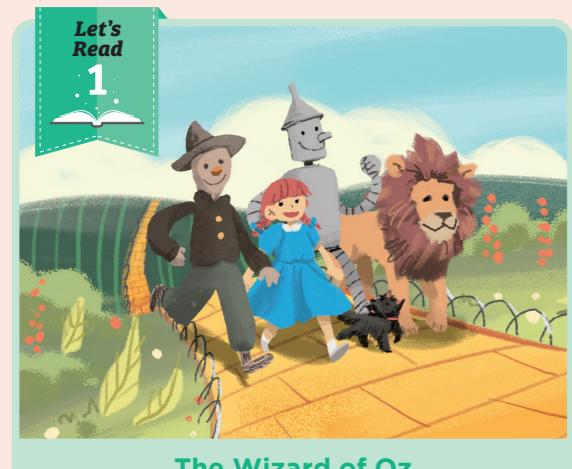
Trick Your Eyes with Art



Passing Down Memories

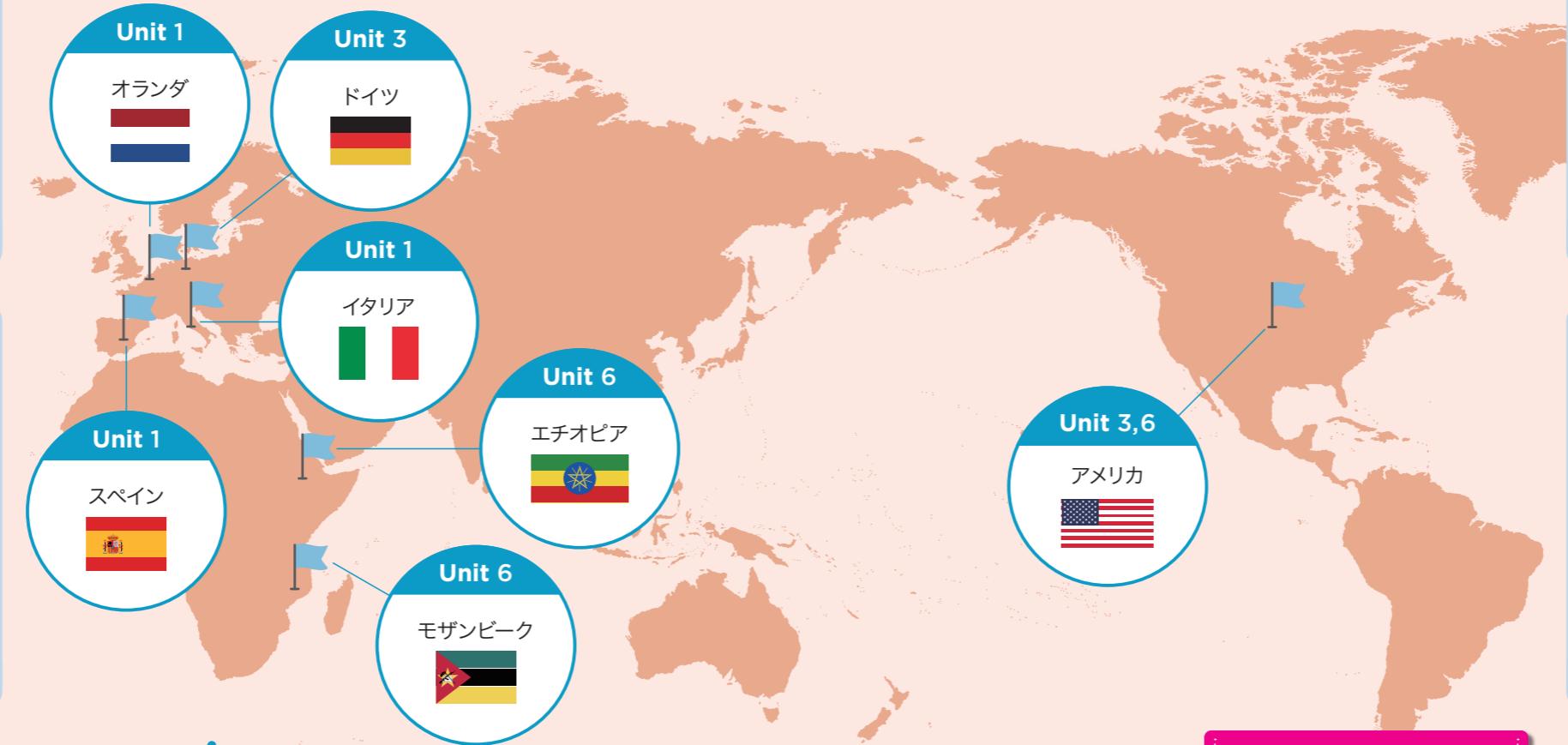


Living Side by Side



The Wizard of Oz

各学年の前見返しでは、世界地図とその学年で扱う国を示しています。また、各Unitなどの題材を写真で紹介します。



登場人物紹介

Tanaka Sho

(田中 翔)

北中学校3年生。野球部に所属。おもしろいのが趣味。動物が好きで、犬、ねこ、うさぎを飼っている。

Mori Hinata

(森 ひなた)

北中学校3年生。ニックネームはHina。地域のダンスクラブに所属。将来プロダンサーになることが夢。

Goh Jin

(ゴー・ジン)

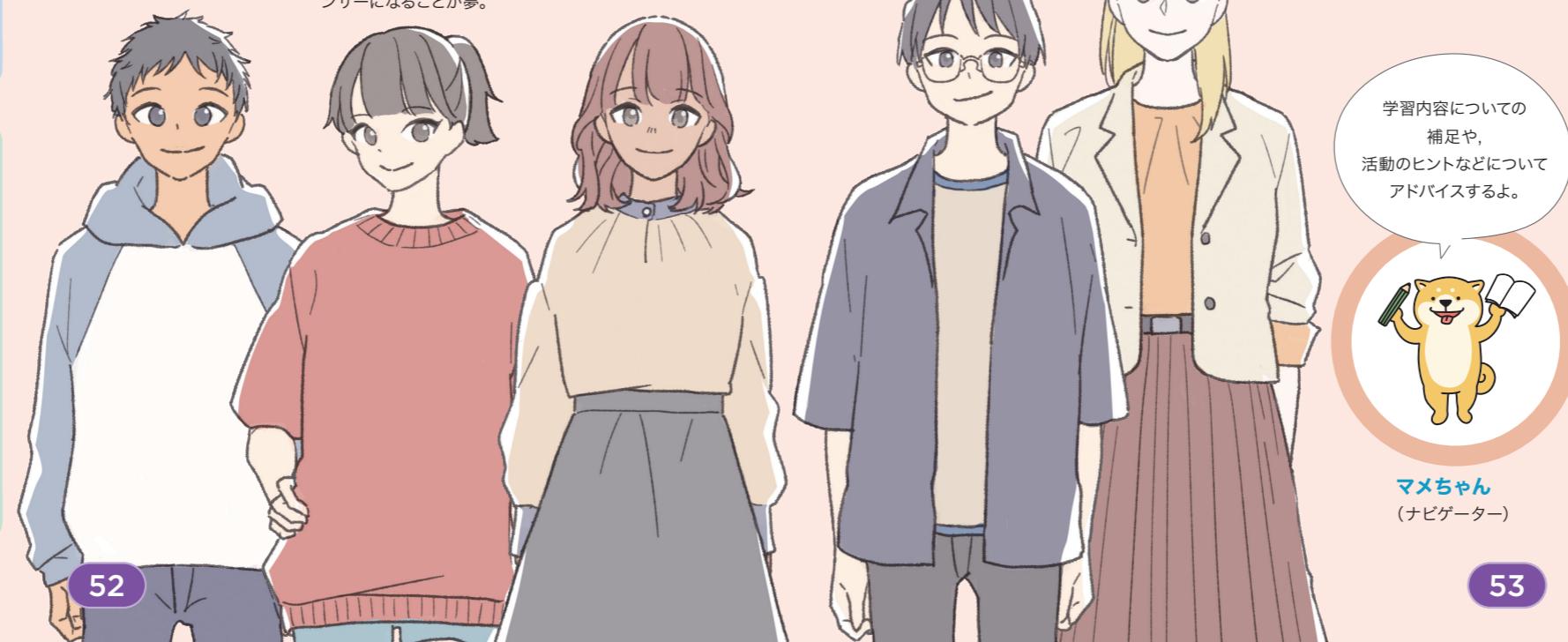
北中学校3年生。シンガポール出身。バドミントン部に所属。ゲームが好きで、将来ゲームクリエーターになることが夢。

メインキャラクターたちの紹介もします。

Lisa Hall

(リサ・ホール先生)

北中学校のALT。アメリカのニューヨーク出身。マンガを読むことが趣味。



Society for All



Take Action on Climate Change



Working in the World



English Is a Tool for International Communication

CAN-DO List

みんなが3年生の学習を通して、できるようになってほしいこ

各学年の後見返しでは、
その学年のCAN-DO Listを掲載しています。
いつでも参照しやすい
ようにしました。

それぞれのことを
ただけ達成できたか、
自己評価してみよう。



定期的にこのリストを確認して、今後の英語学習についての目標を立てていきましょう。

英語学習は継続が大切です。英語を使って自分ができることを増やしていきましょう！

自己評価の 仕方	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	まだ自信がない	先生や友達の助けがあればできる	ひとりでできる	自信をもってひとりでできる

自己評価は4段階で行います。

3年生の学習到達目標	教科書の関連項目	自己評価
------------	----------	------

聞く  Listen	1 ラジオ番組やニュースなどを聞いて、必要な情報を判断して聞き取ることができる。	● Let's Listen 1, 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	2 日常的な話題についての発表や説明、会話などを聞いて、おおまかな内容や話し手の意向を正確に聞き取ることができる。	● Unit (Part, Listen & Think, Think & Speak / Write) ● Project 1	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	についての発表や説明な 手が最も伝えたいこと で聞き取ることができる	● Unit (Part, Listen & Think, Think & Speak / Write) ● Let's Listen 3	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

領域ごとに3つずつ学習到達目標を設定しています。

A冊子 p. 11 参照

読む  Read	1 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた文章を読んで、具体的な情報を読み取ることができる。	● Unit (Part) ● Project 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	2 ストーリーや日常的な話題について書かれた文章を読んで、おおまかな内容を読み取ることができる。	● Unit (Part, Read & Think, Think & Write) ● Let's Read 1 ● Let's Write 1	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	3 社会的な話題についての発表や説明などを読んで、イラストや写真、図表などを参考にしながら、書き手が最も伝えたいことは何かを判断して読み取ることができる。	● Unit (Part, Read & Think) ● Let's Read 2, 3 ● Let's Write 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

3年生の学習到達目標	教科書の関連項目	自己評価
1 身近で関心のある事柄などに興味で会話を継続したり、発展することができる。	● Let's Listen 3	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 日常的な話題について、あらかじめ自分の考えやその理由を準備・整理した上で、簡単なやりとりができる。	● Let's Listen 1, 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 社会的な話題について、聞いたり読んだりして把握した内容をもとに、互いの情報や考えなどを、理由とともに伝え合うことができる。	● Unit (Read / Listen & Think) ● Let's Read 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1 日常的な話題について、即興で簡単な説明をしたり、それについての意見や理由を述べたりすることができる。	● Unit (Part) ● Let's Listen 1, 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 日常的な話題について、あらかじめ自分の考えやその理由などを整理した上で、まとまりのある内容を発表することができる。	● Unit (Think & Speak)	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 社会的な話題について聞いたり読んだりして把握した内容を、考えたことやその理由を交えて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	● Unit (Part, Think & Write) ● Project 1	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1 日常的な話題について、内容や構成を考えながら、まとまりのある紹介文などを書くことができる。	● Unit (Part, Think & Write) ● Project 1	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 日常的な話題について、事実や自分の考え、その理由などを整理して、修学旅行記や自分史などを書き表すことができる。	● Unit (Think & Write) ● Let's Write 1 ● Project 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 社会的な話題について聞いたり読んだりして把握した内容を、自分の考えやその理由を交えて、まとまりのある文章にして書くことができる。	● Unit (Read / Listen & Think) ● Let's Write 2	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

QRコンテンツの紹介

授業で必須の音声、内容理解に役立つ映像、
自学自習に活用できる映像などを用意しています。
対応する紙面から直接アクセスできます。

コンテンツの体験は
コチラから！



1 教科書本文の音声

Unit, Let's Talk, Let's Write, Let's Read, Projectなど紙面に掲載されている英文の音声を聞くことができます。

Unit2 Part1 本文 (p.20)

再生

サイズ

The Aomori Nebuta Festival is a famous summer festival in Japan with a long history. A nebuta is a large, lighted, and human-shaped float. About 20 floats with

英文を見ながら音声を聞くことができます。

2 新出語句の音声

紙面に掲載されている新出語句の音声を聞くことができます。

New Words (p.20)

連続再生

lighted
あかりの灯った、ライトのついた

human
人間、人

-shaped

個別再生も通し再生も可能です。

新出語句・和訳は、マスク機能で表示／非表示を切り替えることもできます。

和訳の例：

human
人間、人

タップすると… 和訳が表示できる！

3 リスニング音声

UnitのとびらやPartのListen, Let's Listenなどリスニング問題の音声を聞くことができます。

KenとMegの会話を聞いて、それぞれが行く場所を①～④の絵から、その目的を⑤～⑧の語句から選び、記号を表に書きましょう。

	行く場所	その目的
① Ken	station	
② Meg	library	
③ Ken	city gym	
④ Meg	park	

行く場所：

① station ② library ③ city gym ④ park

その目的：

⑤ to find books ⑥ to take pictures ⑦ to practice volleyball ⑧ to volunteer

字幕をオンにすることで、スクリプトを見ながら聞くことができます。

例：

KenとMegの会話を聞いて、それぞれが行く場所を①～④の絵から、その目的を⑤～⑧の語句から選び、記号を表に書きましょう。

行く場所：

station library city gym park

その目的：

to find books to take pictures to practice volleyball to volunteer

再生速度の調整が可能です。

4 本文アニメーション映像・スライドショー映像

本文を、アニメーション映像やスライドショー映像を見ながら聞くことができます。本文の目的・場面・状況をより意識することができます。

どちらも再生速度の調整、字幕のオン／オフの切り替えが可能です！



UnitのPart本文やLet's Talkのモデル会話の内容を、アニメーション化しています。



UnitのRead/Listen & ThinkやLet's Readの内容を、イラストや画像のスライドショーで表します。

5 Targetの解説動画

PartのTarget(新出文構造・文法)の解説動画です。

Target 4

I went to Aomori City to take part in the Nebuta Festival.

～するためには、目的を表すときに、to+動詞の原形を使います。

1つ1つのTargetを
丁寧に詳しく解説します！
授業の復習や自学自習に活用できます。

went to Aomori City to take part in the Nebuta Festival.
私は青森市に行きました
ねぶた祭に参加するために、青森市に行きました。

～するためには、目的を表すとき
⇒ to+動詞の原形

1つのQRコードから、
複数のコンテンツに
アクセスできます！

※無償給与版の学習者用
デジタル教科書でも同じ
コンテンツが利用できます。

QRコード掲載数とQRコンテンツ数

学年	QRコード掲載数	QRコンテンツ数
1年	72	267 (音声：189, 動画：78)
2年	70	257 (音声：175, 動画：82)
3年	51	187 (音声：130, 動画：57)
計	193	711 (音声：494, 動画：217)